

コミュニティバス運行支援キット 利用マニュアル

2026年3月

国土交通省 総合政策局 情報政策課/モビリティサービス推進課



目次

1. はじめに	1
1-1. コミュバスキットとは	1
1-2. 本マニュアルの構成	2
1-3. 本マニュアルのターゲット	2
1-4. システム概要	3
1-4-1. 運行計画作成	3
1-4-2. 運行管理	4
1-4-3. 実績集計	5
1-4-4. GTFS 出力	5
1-4-5. データインポート機能	6
1-4-6. 届出・申請書類作成支援	6
1-5. 動作環境	7
2. 利用編	8
2-1. ログイン	8
2-2. メインビュー	9
2-3. 全画面共通業務メニュー(ヘッダー)	9
2-4. 全画面共通業務メニュー(メニュー)	12
2-5. 権限管理	13
2-6. 事業者管理	15
2-7. アカウント管理	17
2-8. 運営会社管理	19
2-9. 営業所管理	20
2-10. 停留所・標柱管理	22
2-11. 運行カレンダー	26
2-12. 祝日カレンダー管理	28
2-13. 路線管理	29
2-14. 系統管理	32
2-15. 車両管理	35
2-16. 車両動態管理	36
2-16-1. GPSトラッカー設定	36
2-16-2. 位置情報の送信設定	37
2-16-3. データ取得の流れ	37
2-16-4. Realtime データとの関係	37
2-16-5. 操作手順	38
2-17. 便ダイヤ改正管理	40
2-18. 便ダイヤ管理	41
2-19. 日毎便ダイヤ管理	43

2-20. 棒ダイヤ表示	45
2-21. 運賃改定	46
2-22. 運賃管理	47
2-23. 停留所情報インポート	51
2-23-1. データ仕様	51
2-23-2. 操作手順	53
2-24. 便情報インポート	54
2-24-1. データ仕様	54
2-24-2. 操作手順	54
2-25. 運賃情報インポート	56
2-25-1. データ仕様	56
2-25-2. 操作手順	57
2-26. 収入情報インポート	58
2-26-1. データ仕様	58
2-26-2. 操作手順	58
2-27. キロ程表出力	59
2-27-1. 出力仕様	59
2-27-2. レイアウト	60
2-27-3. 操作手順	60
2-28. 停留所付近図	61
2-28-1. 出力仕様	61
2-28-2. レイアウト	61
2-28-3. 操作手順	62
2-29. 路線時刻表出力	63
2-29-1. 出力仕様	63
2-29-2. レイアウト	63
2-29-3. 操作手順	64
2-30. 運賃表出力	65
2-30-1. 出力仕様	65
2-30-2. レイアウト	65
2-30-3. 操作手順	65
2-31. スタッフ出力	67
2-31-1. 出力仕様	67
2-31-2. レイアウト	67
2-31-3. 操作手順	68
2-32. 運行実績管理	69
2-32-1. 出力仕様	69
2-32-2. レイアウト	69

2-32-3. 操作手順.....	69
2-33. 運行回数出力.....	71
2-33-1. 出力仕様.....	71
2-33-2. レイアウト.....	71
2-33-3. 操作手順.....	71
2-34. 一覧表出力.....	72
2-34-1. 出力仕様.....	72
2-34-2. レイアウト.....	75
2-34-3. 操作手順.....	76
2-35. GTFS Schedule.....	77
2-35-1. 出力内容.....	77
2-35-2. 操作手順.....	77
2-36. GTFS Realtime.....	78
2-36-1. 出力内容.....	78
2-36-2. VehiclePosition、TripUpdate の出力設定.....	86
2-36-3. Alert の出力設定.....	87
2-36-4. 出力結果の確認.....	88
2-36-5. GTFS Schedule データの公開について.....	89
2-36-6. GTFS Realtime データの公開について.....	91
3. 付録.....	92
3-1. 本システムの機能一覧.....	92
3-2. 用語集.....	93

1. はじめに

本マニュアルは、国土交通省が国土交通省が推進する地域交通 DX プロジェクト「[COMmmmONS](#)(コモンズ)」における「[コミュニティバスキット開発プロジェクト](#)」にて開発されたオープンソースソフトウェア「[コミュニティバス運行支援キット](#)」(以下、「[コミュバスキット](#)」という。)の利用マニュアルです。

OSS は [COMmmmONS GitHub リポジトリ](#) から入手してください。

システム設計等については「[コミュニティバスキット開発プロジェクト 技術検証レポート](#)」を参照してください。



1-1. コミュバスキットとは

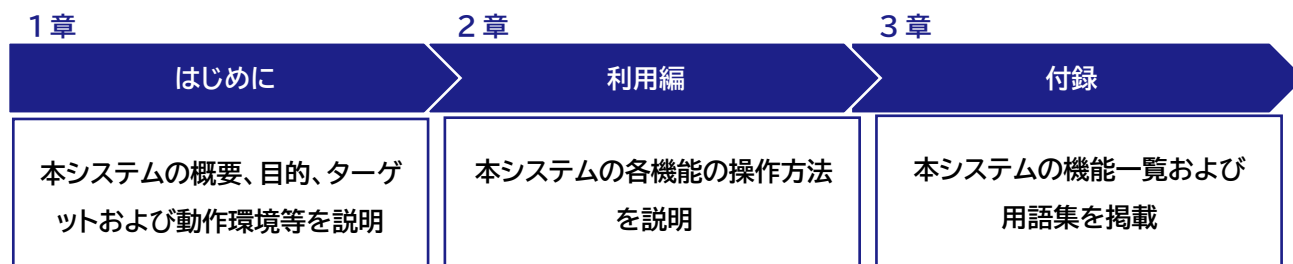
「[コミュバスキット](#)」は、国土交通省が推進する [Project LINKS](#) 及び地域交通 DX プロジェクト [COMmmmONS](#)(コモンズ)が連携した 2025 年度の取組である「[コミュニティバスキット開発プロジェクト](#)」の成果物です。

コミュニティバスを運行する地方公共団体など中小規模のバス事業者でも導入可能なオープンソースソフトウェア(OSS)であり、コミュニティバス運営に必要な一連の運行支援機能を提供するシステムです。

このシステムは、運行計画作成、運行管理、実績集計、GTFS 出力、データインポート機能、届出・申請書類作成支援の 6 つの機能で構成されており、これらの機能が連携することでコミュニティバスの運行に関わる様々な情報を管理することができます。

1-2. 本マニュアルの構成

本マニュアルは、本システムの概要、目的、ターゲットおよび動作環境等を説明する「はじめに(第1章)」、各機能の操作方法を説明する「利用編(第2章)」、および本システムの機能一覧および用語集を掲載する「付録(第3章)」の順に構成されています。



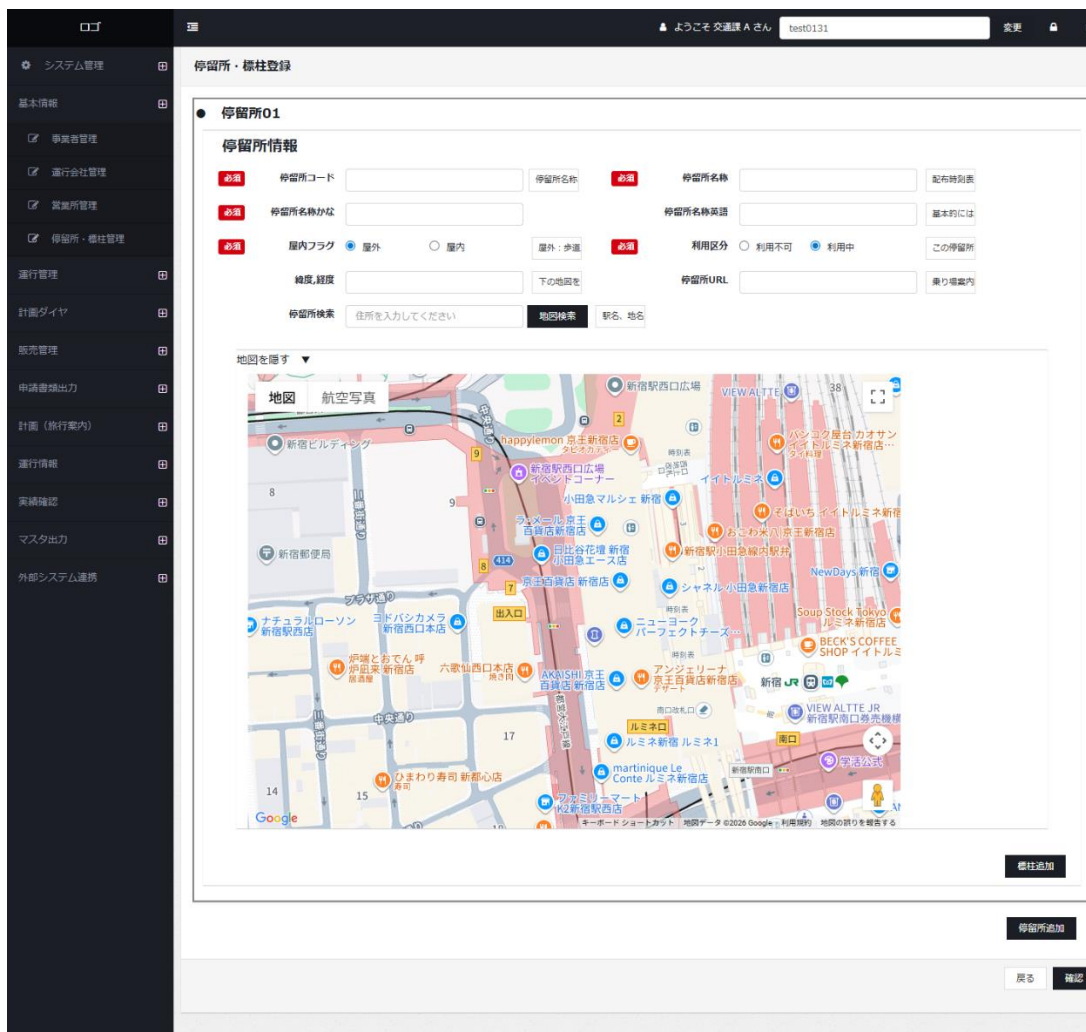
1-3. 本マニュアルのターゲット

本マニュアルは、本システムの利用を検討されている自治体職員様、コミュニティバス事業者のご担当者様に向けた資料となります。



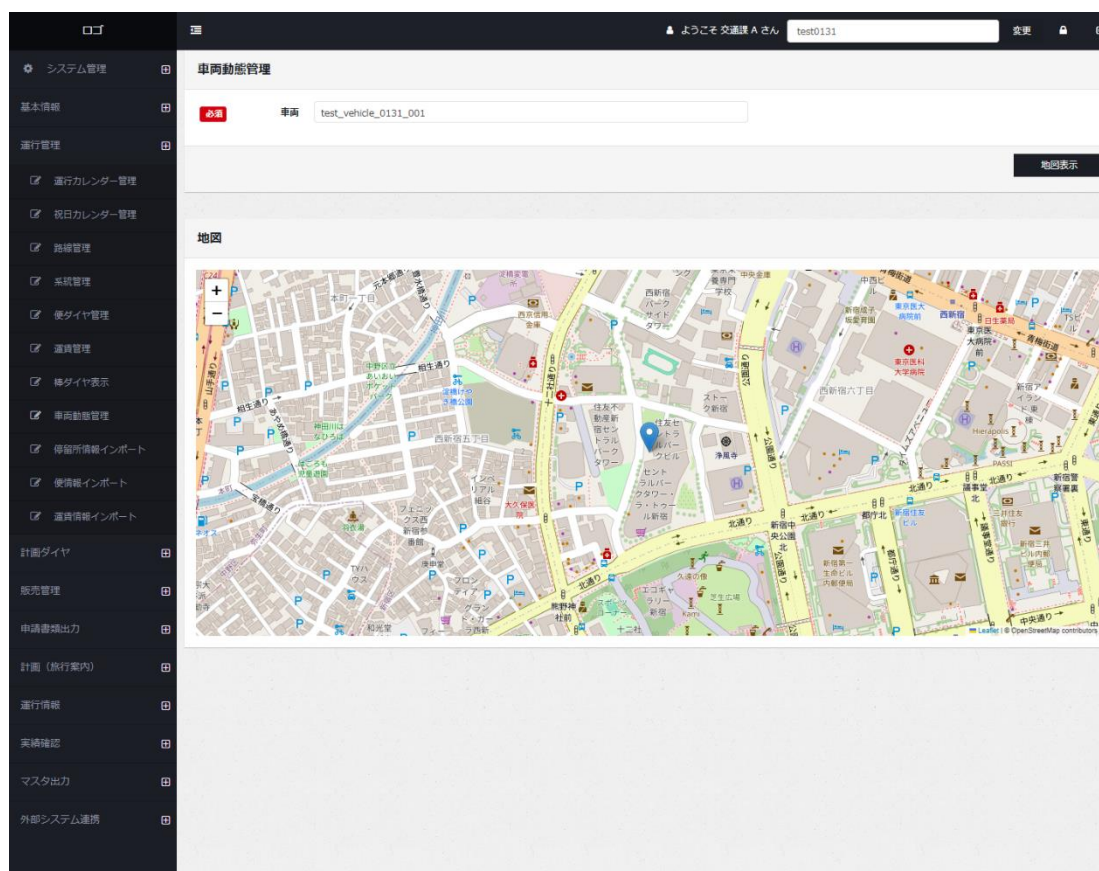
1-4. システム概要

1-4-1. 運行計画作成



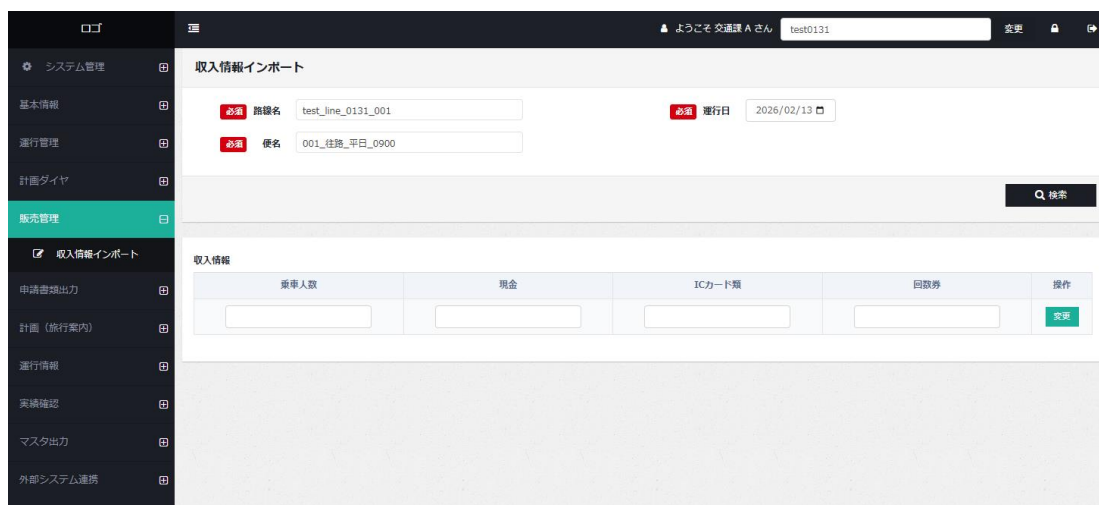
- 運行会社、車両、停留所、路線、系統、便ダイヤ、在庫、運賃など、運行計画に必要な各種データを総合的に管理します。
- 各データは入力フォームから登録できるほか、停留所など一部のデータについては地図上で位置を確認しながらプロットすることが可能です。
- 対応機能
 - 認証画面、権限管理、アカウント管理、事業者管理、運行会社管理、営業所管理、車両管理、停留所・標柱管理、運行カレンダー管理、祝日カレンダー管理、路線管理、系統管理、便ダイヤ改正管理、便ダイヤ管理、日毎便ダイヤ管理、運賃改定管理、運賃管理、棒ダイヤ表示、一覧表出力、運行回数出力、運賃表出力

1-4-2. 運行管理



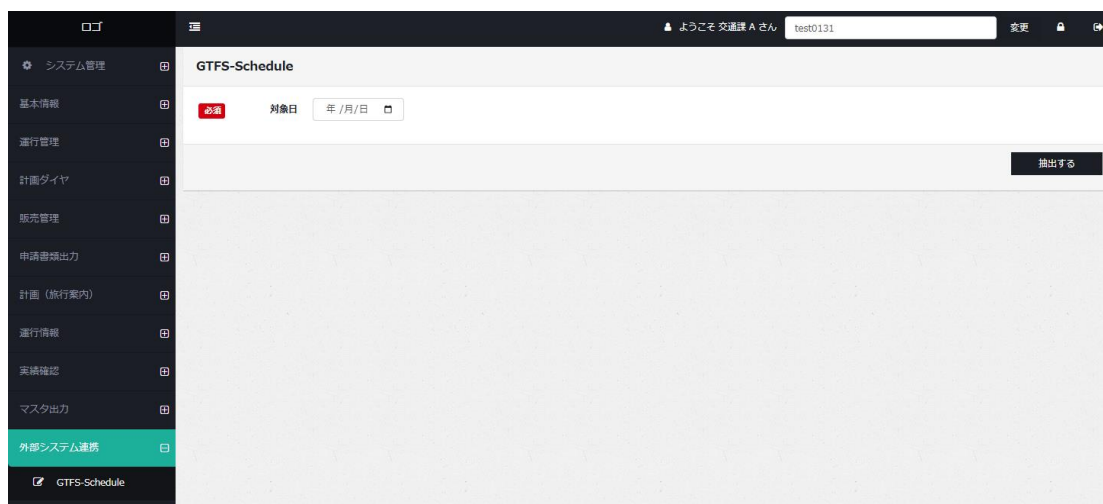
- 車両に搭載された GPSトラッカーなどの外部デバイスから車両動態情報を取得し、運行中の車両位置を把握することができます。
- 取得した動態情報は、後続の実績集計や GTFS Realtime 出力にも活用されます。
- 対応機能
 - 車両動態管理

1-4-3. 実績集計



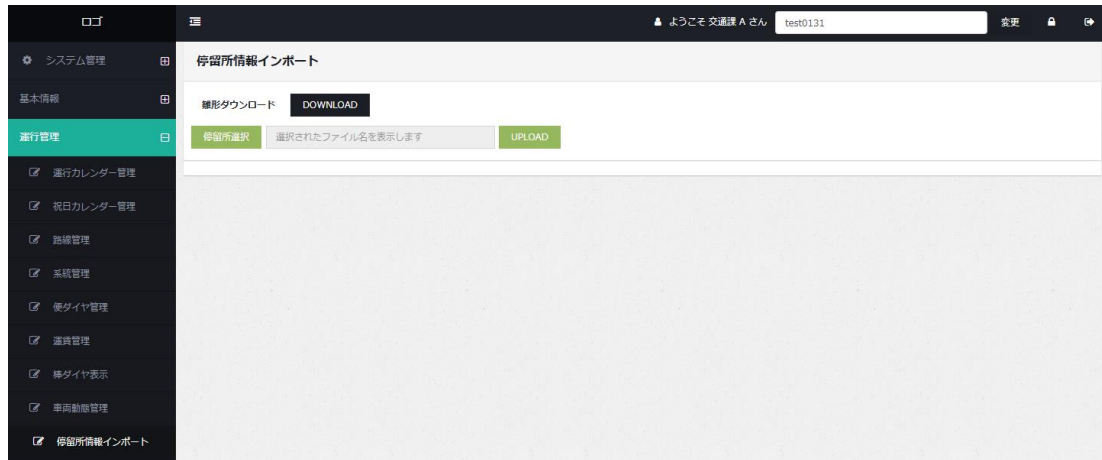
- 運行実績や売上実績など、日々の運行により発生する各種実績データを蓄積・管理します。
- これにより、路線・系統単位での運行状況の把握や、行政機関への報告に必要な基礎データを整理することができます。
- 対応機能
 - 運行実績管理
 - 収入情報インポート

1-4-4. GTFS 出力



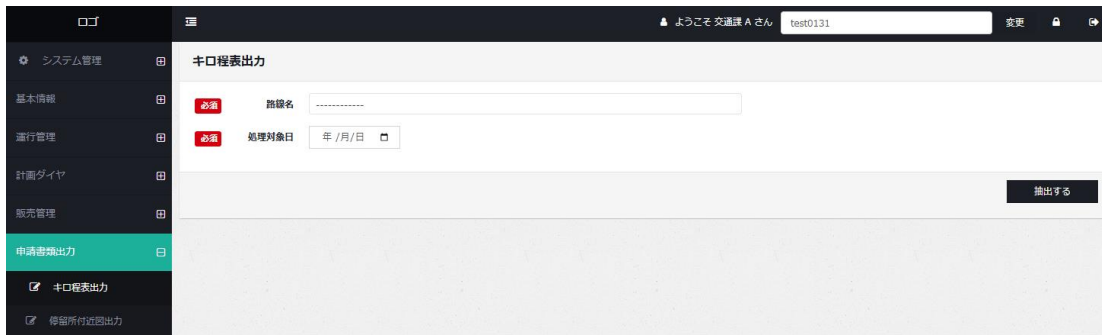
- 運行計画で作成した静的データを GTFS Schedule として、また運行管理で取得した動態情報および日毎の運休情報を GTFS Realtime の「VehiclePosition」「TripUpdate」「Alert」として配信することができます。
- GTFS Realtime については、GPSトラッカー情報の取込設定等がなされ、必要十分な情報を保持できている場合のみ出力されます。
- 対応機能
 - GTFS Schedule、GTFS Realtime(定期実行バッチ)

1-4-5. データインポート機能



- 収入情報など、外部システムや別管理されているデータをインポートすることが可能です。
- また、路線図、時刻表、運賃表など、通常はフォーム入力で登録する各種データについても、CSV 等を用いた一括インポートに対応しています。
- 対応機能
 - 収入情報インポート、停留所情報インポート、便情報インポート、運賃情報インポート

1-4-6. 届出・申請書類作成支援



- 省庁や各自治体向けの届出申請書類、補助金・助成金申請書類の作成に利用できるデータ一覧をエクスポートします。
- 申請書類のフォーマットは自治体ごとに異なるため、本システムでは特定の样式に限定した帳票作成は行わず、利用者がカスタマイズしやすい形でデータを出力することを前提としています。
- 対応機能
 - キ口程表出力、停留所付近図出力、路線時刻表出力、スタッフ出力

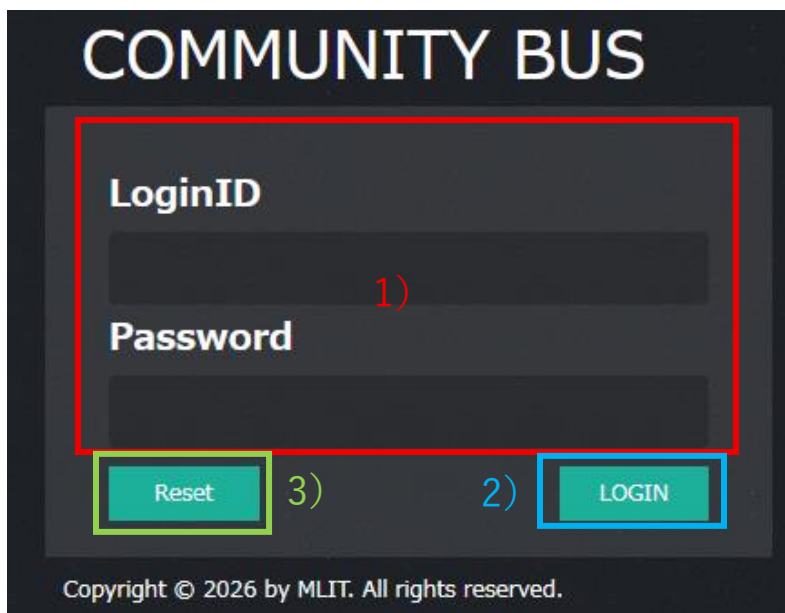
1-5. 動作環境

項目	最小動作環境	推奨動作環境
OS	Microsoft Windows 11	同左
CPU	Intel Core i5 以上	同左
メモリ	8GB 以上	同左
ディスプレイ解像度	1920×1080 以上	同左

2. 利用編

2-1. ログイン

システム権限譲渡者が登録した、またはアカウント利用者が変更した ID とパスワード（アカウント管理 参照）を使用しログインします。



- 1) "ID" と "パスワード" を入力します。
- 2) "LOGIN" ボタンをクリックします。
- 3) (再度入力したい場合) "Reset" ボタンをクリックします。

提供されたアカウントで初めてログインする場合、または最後の二要素認証から 1 週間以上経過している場合



- 1) 利用者のメールアドレス宛に届いた認証コードを入力します。
- 2) 再度 "LOGIN" ボタンをクリックします。
- 3) (二要素認証メールが送信されてから 5 分以上経過した場合)
"再送信" ボタンをクリックし、二要素認証メールを再送信します。

2-2. メインビュー

ログイン後に表示されるメインビューではワークフローの確認と各機能へのアクセスを行えます。
画面左上の「ロゴ」のクリックによっても表示できます。



- 1) 新規利用時のワークフローを確認できます。
- 2) ダイヤ改正時のワークフローを確認できます。
- 3) 各機能の画面リンクをクリックすることで各機能にアクセスできます。

2-3. 全画面共通業務メニュー(ヘッダー)

メインビュー および 各機能画面のヘッダーに存在する共通ボタンにより、「パスワード変更」「事業者変更」「ログアウト操作」「メニューバーの開閉」を行えます。



1) パスワード変更



パスワード変更

必須 現パスワード

※英数字8文字以上30文字未満

必須 新パスワード

※英数字8文字以上30文字未満

必須 再確認パスワード

※英数字8文字以上30文字未満

変更 閉じる

- 鍵ボタンをクリックします（上画像（1））。
- “現パスワード” “新パスワード” “再確認パスワード” を入力します。
- “変更” ボタンをクリックします。

2) 事業者変更 ※管理者アカウントのみ使用可能

- 「ようこそ ”利用者のアカウント名” さん」の表示の右にあるテキストボックスをクリックします。
- 変更先の事業者名をクリックします。
- テキストボックスの右にある “変更” ボタンをクリックします。

3) ログアウト

- ヘッダーの一番右にある “右矢印” ボタンをクリックします。
- 「→ログアウトしますか？」の表示で “Yes” ボタンをクリックします。

4) メニューバーの開閉



- ヘッダーの一番左にある ”左矢印” ボタンをクリックすることで各画面のボタンリンク一覧を表示する親メニューバーを開閉できます。

2-4. 全画面共通業務メニュー(メニュー)

メインビュー および 各機能画面の左サイドに存在する共通メニューにより、各機能画面へ遷移できます。



- 1) メニュー最上部の "ロゴ" をクリックするとメインビューに遷移します。
- 2) メニュー一覧からアクセスしたい機能メニューを選び、クリックすることでアクセスできます。
- 3) 親メニュータブをクリックした後に対象の機能メニューのボタンリンクをクリックすることで、該当機能にアクセスできます。
- 4) 親メニューと機能メニューの対応関係は下表の通りです。

親メニュー名	メニュー名
システム管理	権限管理、アカウント管理
基本情報	事業者管理、運行会社管理、営業所管理、停留所・標柱管理
運行管理	運行カレンダー管理、祝日カレンダー管理、路線管理、系統管理、便ダイヤ管理、運賃管理、棒ダイヤ表示、車両動態管理、停留所情報インポート、便情報インポート、運賃情報インポート
計画ダイヤ	便ダイヤ改正管理、日毎便ダイヤ管理、車両管理、運賃改定管理
販売管理	収入情報インポート
申請書類出力	キロ程表出力、停留所付近図出力
計画(旅行案内)	路線時刻表出力、運賃表出力
運行情報	スタッフ出力
実績確認	運行実績管理、運行回数出力

マスタ出力	一覧表出力
外部システム連携	GTFS Schedule

2-5. 権限管理

権限を管理(新規登録 / 変更 / 確認)します。



- メニューから “権限管理” をクリックして表示します。
※参照権限がないとメニューが表示されません。

1) 権限一覧



- 画面上方の “権限名” 入力欄に検索したい権限名を部分一致で入力します(図 A)。
- ”検索” ボタンをクリックして権限を表示します(図 A)。
- 10 権限を 1 ページとして登録された権限が一覧表示されます(図 A)。
- 右下のページ番号を選択して表示する権限一覧を切り替えることができます(図 A)。
- ”Previous” ボタンをクリックすると 1 ページ前の一覧に、”Next” ボタンをクリックすると 1 ページ後の一覧に切り替わります(図 A)。

2) 権限 登録 / 変更 / 確認

- i. 権限を新規登録する場合は “新規登録” ボタン、変更する場合は該当権限の “変更” ボタンをクリックし 登録 / 変更 画面に遷移します（図 A）。
※書き込み権限がないと上記ボタンが “確認” ボタンとなり 登録 / 変更 画面で入力できません。
- ii. 権限登録 / 権限変更 画面で “権限名” を入力します（図 B）。
- iii. 各メニューの権限を設定します（図 B）。
 権限_参照 : 該当機能についての閲覧の許可
 権限_書き込み : 該当機能についてのデータ登録 および 変更の許可
 権限_帳票 DL : 該当する帳票出力機能についてのダウンロードの許可
- iv. “確認” ボタンをクリックし確認画面に遷移します。
- v. 内容を確認し、間違いがなければ “登録” / “変更” ボタンを、修正があれば “戻る” ボタンで登録 / 変更 画面に戻ります。

3) 権限削除



- i. 一覧画面で削除したい権限名の “削除” ボタンをクリックします。
※書き込み権限がないと上記ボタンが “確認” ボタンとなり一覧画面で削除できません。
- ii. 確認モーダルで “YES” ボタンをクリックします。

2-6. 事業者管理

事業者を管理(新規登録 / 変更 / 確認)します。



- メニューから ”事業者管理” をクリックして表示します。
※参照権限がないとメニューが表示されません。

1) 事業者一覧

ID	事業者名・自治体名	法人番号	利用可否	操作
1	testAgency	0000000000001	利用中	変更
2	testAgency	0000000000123	利用中	変更
24	テスト事業者24	0000000000024	利用中	変更
25	テスト事業者25	0000000000025	利用中	変更
26	テスト事業者26	0000000000026	利用中	変更
29	テスト事業者29	0000000000029	利用中	変更
34	testAgency2	0000000000002	利用中	変更
70	旭事業者	0000000000003	利用中	変更
83	テスト事業者83	0000000000000	利用中	変更
109	テスト事業者	0000000000014	利用中	変更

- 検索したい事業者の ”事業者・自治体名” ”法人番号” ”利用区分” を画面上方の入力欄に任意で入力します。
- ”検索” ボタンをクリックして事業者を表示します。
- 10 事業者を 1 ページとして登録された事業者が一覧表示されます。

- iv. 下のページ番号を選択して表示する事業者一覧を切り替えることができます。
- v. "Previous" ボタンをクリックすると1ページ前の一覧に、"Next" ボタンをクリックすると1ページ後の一覧に切り替わります。

2) 事業者 登録 / 変更 / 確認

The screenshot shows a web form titled "事業者登録" (Business Registration). It contains the following fields and options:

- 必須 事業者名・自治体名 (Required Business Name/Municipality Name)
- 必須 事業者名・自治体表示名 (Required Business Name/Municipality Display Name) with a link "GTFSデータに出力..."
- 事業者名・自治体名 かな (Business Name/Municipality Name in Kana)
- 事業者名・自治体名 英語 (Business Name/Municipality Name in English) with a link "自治体の場合Toza..."
- 部署名 (Department Name)
- 担当者名 (Staff Name)
- 電話番号 (Phone Number) with a link "Googleマップに..."
- 連絡先メール (Contact Email)
- 必須 路線図・時刻表URL (Required Route Map/Time Table URL) with a link "路線図や時刻表を調べ..."
- 運賃情報URL (Fare Information URL) with a link "運賃表や乗車券制度が..."
- 必須 法人番号 (Required Corporate Number) with a link "13桁の番号。法人番..."
- 交通種別 (Transportation Type)
- 必須 提供組織名 (Required Provider Organization Name) with a link "データを公開責任を持..."
- 必須 提供組織URL (Required Provider Organization URL) with a link "組織のトップページ (...)"
- 提供組織連絡先メール (Provider Organization Contact Email)
- 提供組織連絡先URL (Provider Organization Contact URL)
- 必須 利用区分 (Required Usage Category) with radio buttons for "利用中" (Selected) and "利用不可" (Not Available), and a link "この事業者を利用でき..."

At the bottom right, there are buttons for "戻る" (Back) and "確認" (Confirm).

- i. 事業者を新規登録する場合は "新規登録" ボタン、変更する場合は該当事業者の "変更" ボタンをクリックし 登録 / 変更 画面に遷移します。

※書き込み権限がないと上記ボタンが "確認" ボタンとなり 登録 / 変更 画面で入力できません。

- ii. 事業者登録 / 事業者変更 画面で各種情報を入力します。

▼必須項目

"事業者名・自治体名" "事業者名・自治体表示名" "路線図・時刻表URL"

"法人番号" "提供組織名" "提供組織URL" "利用区分"

※GTFS 出力時に必須となる項目です。ヘルプを参考に入力してください。

▼その他

"提供組織連絡先メール" と "提供組織連絡先URL" はいずれか一方の入力は必須です。

- iii. "確認" ボタンをクリックし確認画面に遷移します。
- iv. 内容を確認し、間違いがなければ "登録" / "変更" ボタンを、修正があれば "戻る" ボタンで 登録 / 変更 画面に戻ります。

2-7. アカウント管理

アカウントを管理(新規登録 / 変更 / 確認)します。



- メニューから “アカウント管理” をクリックして表示します。
※参照権限がないとメニューが表示されません。

1) アカウント一覧



- 検索したいアカウントの “ログイン ID” “氏名(姓)” “氏名(名)” を画面上方の入力欄に任意で入力します。
- ”検索” ボタンをクリックしてアカウントを表示します。
- 10 アカウントを 1 ページとして登録されたアカウントが一覧表示されます。
- 右下のページ番号を選択して表示するアカウント一覧を切り替えることができます。
- ”Previous” ボタンをクリックすると 1 ページ前の一覧に、”Next” ボタンをクリックすると 1 ページ後の一覧に切り替わります。

2) アカウント 登録 / 変更 / 確認

- アカウントを新規登録する場合は “新規登録” ボタン、変更する場合は該当アカウントの “変更” ボタンをクリックし 登録 / 変更 画面に遷移します。

※書き込み権限がないと上記ボタンが “確認” ボタンとなり 登録 / 変更 画面で入力できません。

ii. アカウント登録 / アカウント変更 画面で各種情報を入力します。

▼必須項目

”ログイン ID” ”パスワード” ”姓” ”名” ”アカウント区分”

”事業者” ”権限” ”利用区分”

▼パスワードについて

- パスワードの “ログイン時変更必須” をチェックすると該当アカウントで次回ログインした際にパスワード変更画面が表示されます。
- 既存のアカウントの変更時、パスワードは空欄で表示されます。
空欄のまま変更を完了させた場合は現在のパスワードから変更されません。

iii. “確認” ボタンをクリックし確認画面に遷移します

iv. 内容を確認し、間違いがなければ “登録” / “変更” ボタンを、修正があれば “戻る” ボタンで 登録 / 変更 画面に戻ります。

3) アカウントロック解除

※3回連続でログインに失敗した場合に表示されます。

i. 該当アカウントの “変更” ボタン をクリックし変更画面に遷移します。

ii. “ロック解除” にチェックを入れます。

※ロックから 30 分以内の場合、初期値でチェックありとなります。

iii. “確認” ボタンをクリックして確認画面で内容を確認し、 “変更” ボタンをクリックします。

2-8. 運営会社管理

運行会社を管理(新規登録 / 変更 / 確認)します。



- メニューから “運行会社管理” をクリックして表示します。
※参照権限がないとメニューが表示されません。

1) 運行会社一覧



- 検索したい運行会社の “運行会社名” “利用区分” を画面上方の入力欄に任意で入力します。
- “検索” ボタンをクリックして運行会社を表示します。
- 10 運行会社を 1 ページとして登録された運行会社が一覧表示されます。
- 右下のページ番号を選択して表示する運行会社一覧を切り替えることができます。
- “Previous” ボタンをクリックすると 1 ページ前の一覧に、“Next” ボタンをクリックすると 1 ページ後の一覧に切り替わります。

2) 運行会社 登録 / 変更 / 確認

- i. 運行会社を新規登録する場合は “新規登録” ボタン、変更する場合は該当運行会社の “変更” ボタンをクリックし 登録 / 変更 画面に遷移します。
※書き込み権限がないと上記ボタンが “確認” ボタンとなり 登録 / 変更 画面で入力できません。
- ii. 各種情報を入力します。
▼必須項目
“運行会社名” “利用区分”
- iii. “確認” ボタンをクリックし確認画面に遷移します。
- iv. 内容を確認し、間違いがなければ “登録” / “変更” ボタンを、修正があれば “戻る” ボタンで登録 / 変更 画面に戻ります。

2-9. 営業所管理

営業所を管理(新規登録 / 変更 / 確認)します。



- メニューから “営業所管理” をクリックして表示します。
※参照権限がないとメニューが表示されません。

1) 営業所一覧

営業所一覧

運行会社名

営業所名 ※部分一致

利用区分 利用不可 利用中

新規登録

検索

ID	運行会社名	営業所名	利用区分	操作
473	test_ope_0131	test_office_0131	利用中	変更

1 ~ 1 件 / 総 1 件

Previous 1 Next

- i. 検索したい営業所の“運行会社名”“営業所名”“利用区分”を画面上方の入力欄に任意で入力します。
- ii. “検索”ボタンをクリックして営業所を表示します。
- iii. 10 営業所を 1 ページとして登録された営業所が一覧表示されます。
- iv. 右下のページ番号を選択して表示する営業所一覧を切り替えることができます。
- v. “Previous”ボタンをクリックすると 1 ページ前の一覧に、“Next”ボタンをクリックすると 1 ページ後の一覧に切り替わります。

2) 営業所 登録 / 変更 / 確認

- i. 営業所を新規登録する場合は“新規登録”ボタン、変更する場合は該当営業所の“変更”ボタンをクリックし 登録 / 変更 画面に遷移します。
※書き込み権限がないと上記ボタンが“確認”ボタンとなり 登録 / 変更 画面で入力できません。
- ii. 営業所登録 / 営業所変更 画面で各種情報を入力します。
▼必須項目
“運行会社名”“営業所名”“利用区分”
- iii. “確認”ボタンをクリックし確認画面に遷移します
- iv. 内容を確認し、間違いがなければ“登録” / “変更”ボタンを、修正があれば“戻る”ボタンで 登録 / 変更 画面に戻ります。

2-10. 停留所・標柱管理

停留所と標柱を管理(新規登録 / 変更 / 確認)します。



- メニューから “停留所・標柱管理” をクリックして表示します。
※参照権限がないとメニューが表示されません。

1) 停留所一覧

停留所一覧

※部分一致 1) i 利用期間 ~
 利用可否 利用不可 利用中

2) i 1) ii

ID	停留所コード	事業者名	停留所名称	利用期間	利用可否	操作
885	STOP001	test0131	test_stop_0131_001	2026-01-31 ~ 9999-12-31	利用中	<input type="button" value="変更"/>
886	STOP002	test0131	test_stop_0131_002	2026-01-31 ~ 9999-12-31	利用中	<input type="button" value="変更"/>
887	STOP003	test0131	test_post_0131_003	2026-01-31 ~ 9999-12-31	利用中	<input type="button" value="変更"/>
888	STOP004	test0131	test_stop_0131_004	2026-01-31 ~ 9999-12-31	利用中	<input type="button" value="変更"/>
889	STOP005	test0131	test_stop_0131_005	2026-01-31 ~ 9999-12-31	利用中	<input type="button" value="変更"/>

1) iii, iv, v

- 検索したい停留所の “停留所名” “停留所コード” “利用期間” “利用可否” を画面上方の入力欄に任意で入力します。
- “検索” ボタンをクリックして停留所を表示します。

- iii. 10 停留所を 1 ページとして登録された停留所が一覧表示されます。
- iv. 右下のページ番号を選択して表示する停留所一覧を切り替えることができます。
- v. "Previous" ボタンをクリックすると 1 ページ前の一覧に、"Next" ボタンをクリックすると 1 ページ後の一覧に切り替わります。

2) 停留所・標柱 登録 / 変更 / 確認

v.

vi.

- i. 停留所、標柱を新規登録する場合は “新規登録” ボタン、変更する場合は該当停留所の “変更” ボタン をクリックし 登録 / 変更 画面に遷移します。

※書き込み権限がないと上記ボタンが “確認” ボタンとなり 登録 / 変更 画面で入力できません。

- ii. 停留所登録 / 停留所変更 画面の停留所情報欄 で各種情報を入力します。
 - ▼必須項目
 - ”停留所コード” ”停留所名称” ”停留所名称かな”
 - ”屋内バスターミナルフラグ” ”利用区分”
 - ▼屋内バスターミナルフラグについて
 - 屋内バスターミナルフラグで “屋内” を選択した場合 “経度,緯度(世界測地)” は必須入力となります。
 - ▼経度,緯度(世界測地)について
 - “経度,緯度(世界測地)” は座標を直接入力する他、以下の方法でも入力できます。
 - “停留所検索” にキーワードを入力して “地図検索” ボタンをクリックする
 - 地図上の目的地点をクリックする
- iii. 停留所情報の入力が終わったら “標柱追加” ボタンをクリックして標柱情報欄を表示します。
- iv. 標柱情報欄 で各種情報を入力します。
 - ▼必須項目
 - ”標柱枝番” ”標柱名称” ”標柱名称かな”
 - ”車いす利用区分” ”緯度,経度” ”利用区分”
 - ▼標柱付加情報入力をクリックすると任意入力項目が表示されます。
 - ▼経度,緯度について
 - “経度,緯度” は座標を直接入力する他、以下の方法でも入力できます。
 - “標柱検索” にキーワードを入力して “地図検索” ボタンをクリックする
 - 地図上の目的地点をクリックする
 - ▼判定用経度緯度、到着判定距離(半径)について
 - GPSトラッカーも用いたバスロケーションシステムにて該当する標柱に到着したと見なす範囲を設定します。
- v. 標柱を追加する場合、“標柱追加” ボタンをクリックし、標柱情報欄を追加します。
- vi. (新規登録時のみ) 停留所を追加する場合、“停留所追加” ボタンをクリックし、停留所情報欄を追加します。
- vii. “確認” ボタンをクリックし確認画面に遷移します。
- viii. 内容を確認し、間違いがなければ “登録” / “変更” ボタンを、修正があれば “戻る” ボタンで 登録 / 変更 画面に戻ります。

2-11. 運行カレンダー

運行カレンダーを管理(新規登録 / 変更 / 確認)します。



- メニューから “運行カレンダー管理” をクリックして表示します。
※参照権限がないとメニューが表示されません。

1) 運行カレンダー一覧

運行カレンダー一覧

運行カレンダー区分 ※部分一致

利用区分 利用不可 利用中

曜日区分 日曜 月曜 火曜 水曜 木曜 金曜 土曜 祝日

ID	運行カレンダー区分	運行曜日 (月~日、祝日)	利用区分	操作
252	平日 (火~金)	日曜 : x 月曜 : x 火曜 : o 水曜 : o 木曜 : o 金曜 : o 土曜 : x 祝日 : x	利用中	<input type="button" value="変更"/>

1 ~ 1 件 / 総 1 件 1

- 検索したい運行カレンダーの “運行カレンダー区分” “利用区分” “曜日区分” を画面上方の入欄に任意で入力します。
- “検索” ボタンをクリックして運行カレンダーを表示します。
- 10 件の運行カレンダーを 1 ページとして登録された運行カレンダーが一覧表示されます。
- 右下のページ番号を選択して表示する運行カレンダー一覧を切り替えることができます。
- “Previous” ボタンをクリックすると 1 ページ前の一覧に、“Next” ボタンをクリックすると 1 ページ後の一覧に切り替わります。

2) 運行カレンダー 登録 / 変更 / 確認

運行カレンダー登録

必須 運行カレンダー区分 「平日」「土日祝」f...>

必須 曜日指定可否区分 指定不可 指定可 通常は「指定可」を選...>

必須 曜日祝日指定区分 祝日優先 曜日優先

必須 曜日区分 日曜 月曜 火曜 水曜 木曜 金曜 土曜 祝日

必須 利用区分 利用不可 利用中 このカレンダー区分を...>

運行除外日設定

ID	運行除外日	削除	ID	運行除外日	削除	ID	運行除外日	削除	ID	運行除外日	削除	ID	運行除外日	削除	ID	運行除外日	削除	ID	運行除外日	削除	操作	
	yyymmdd	<input type="checkbox"/>		yyymmdd	<input type="checkbox"/>		yyymmdd	<input type="checkbox"/>		yyymmdd	<input type="checkbox"/>		yyymmdd	<input type="checkbox"/>		yyymmdd	<input type="checkbox"/>		yyymmdd	<input type="checkbox"/>		追加

運行指定日設定

ID	運行指定日	削除	ID	運行指定日	削除	ID	運行指定日	削除	ID	運行指定日	削除	ID	運行指定日	削除	ID	運行指定日	削除	ID	運行指定日	削除	操作	
	yyymmdd	<input type="checkbox"/>		yyymmdd	<input type="checkbox"/>		yyymmdd	<input type="checkbox"/>		yyymmdd	<input type="checkbox"/>		yyymmdd	<input type="checkbox"/>		yyymmdd	<input type="checkbox"/>		yyymmdd	<input type="checkbox"/>		追加

戻る **確認**

- i. 運行カレンダーを新規登録する場合は “新規登録” ボタン、変更する場合は該当運行カレンダーの “変更” ボタン をクリックし 登録 / 変更 画面に遷移します。
※書き込み権限がないと上記ボタンが “確認” ボタンとなり 登録 / 変更 画面で入力できません。
- ii. 運行カレンダー登録 / 運行カレンダー変更 画面で各種情報を入力します。

▼必須項目

”運行カレンダー区分” ”曜日指定可否区分” ”曜日祝日指定区分”
”曜日指定区分” ”利用区分”

▼曜日指定可否区分について

- 曜日指定での運行はせず、特定の日付のみ運行するカレンダーを設定する場合は “指定不可” を指定します。
- 特定の日付の運行設定については後述の「▼運行除外日・運行指定日の 登録 / 変更 操作・削除操作」を参照。

▼曜日祝日指定区分について

- 曜日区分で指定した曜日が祝日の場合に運行日とするかどうかを設定します。
祝日は運行しない、もしくは祝日用の運行カレンダーを別途作成するような場合は “祝日優先” を指定します。

▼運行除外日・運行指定日の 登録 / 変更 操作・削除操作

- 除外日・指定日を登録する場合は空の入力欄に入力します(赤枠)。
- 除外日・指定日を変更する場合は対象の入力欄を変更します(青枠)。
- 除外日・指定日を削除する場合は対象の入力欄の削除欄にチェックを入れます(緑枠)。
- 除外日・指定日の各入力欄が足りなくなった場合は “追加ボタン” で入力欄を追加します(茶枠)。

運行除外日設定																					
ID	運行除外日	削除	ID	運行除外日	削除	ID	運行除外日	削除	ID	運行除外日	削除	ID	運行除外日	削除	操作						
410	270102	<input type="checkbox"/>	412	260206	<input type="checkbox"/>	260220	<input type="checkbox"/>		yyymmdd	<input type="checkbox"/>		yyymmdd	<input type="checkbox"/>		yyymmdd	<input type="checkbox"/>		yyymmdd	<input type="checkbox"/>		追加

運行指定日設定																					
ID	運行指定日	削除	ID	運行指定日	削除	ID	運行指定日	削除	ID	運行指定日	削除	ID	運行指定日	削除	操作						
57	260209	<input type="checkbox"/>	260225	<input type="checkbox"/>		yyymmdd	<input type="checkbox"/>		yyymmdd	<input type="checkbox"/>		yyymmdd	<input type="checkbox"/>		yyymmdd	<input type="checkbox"/>		yyymmdd	<input type="checkbox"/>		追加

- iii. "確認" ボタンをクリックし確認画面に遷移します。
- iv. 内容を確認し、間違いがなければ "登録" / "変更" ボタンを、修正があれば "戻る" ボタンで 登録 / 変更 画面に戻ります。

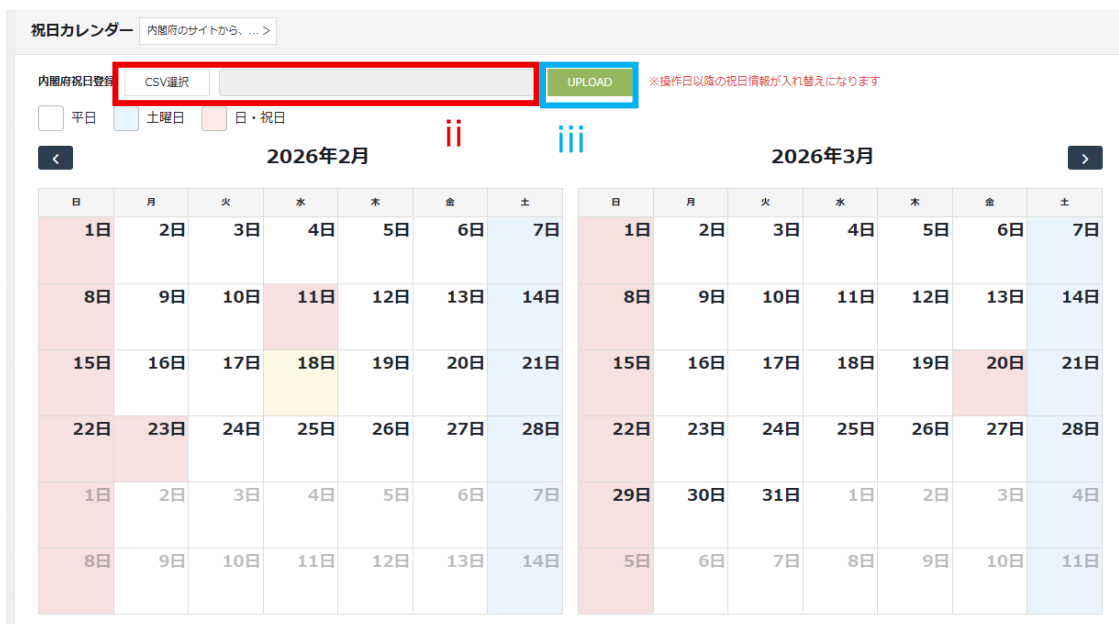
2-12. 祝日カレンダー管理

祝日カレンダーを管理(新規登録 / 変更 / 確認)します。



- メニューから "祝日カレンダー管理" をクリックして表示します。
※参照権限がないとメニューが表示されません。

1) 祝日カレンダー 登録 / 変更



- i. “CSV 選択” ボタンをクリックします。
- ii. ”CSV ファイル名” を入力します。

▼対象となる CSV について

- 本機能では内閣府サイトで公開されている国民の祝日の CSV を対象としています。下記サイトよりダウンロードしたものを選択してください。

<https://www8.cao.go.jp/chosei/shukujitsu/gaiyou.html>

- iii. ”UPLOAD” ボタンをクリックします。
※帳票 DL 権限がないと”UPLOAD” ボタンが表示されません。

2-13. 路線管理

路線を管理(新規登録 / 変更 / 確認)します。



- メニューから “路線管理” をクリックして表示します。
※参照権限がないとメニューが表示されません。

1) 路線一覧

- 検索したい路線の “路線名称” “利用区分” を画面上方の入欄に任意で入力します。
- “検索” ボタンをクリックして路線を表示します。
- 10 路線を 1 ページとして登録された路線が一覧表示されます。
- 右下のページ番号を選択して表示する路線一覧を切り替えることができます。
- “Previous” ボタンをクリックすると 1 ページ前の一覧に、“Next” ボタンをクリックすると 1 ページ後の一覧に切り替わります。

2) 路線 登録 / 変更 / 確認

- 路線を新規登録する場合は “新規登録” ボタン、変更する場合は該当路線の “変更” ボタン をクリックし 登録 / 変更 画面に遷移します。
※書き込み権限がないと上記ボタンが “確認” ボタンとなり 登録 / 変更 画面で入力できません。
- 路線登録 / 路線変更 画面で各種情報を入力します。
▼必須項目
“路線コード” “路線名称” “路線名称かな” “利用区分”
- 路線停留所を登録します。
 - 停留所リストから該当路線で使用する停留所を選択します。

コミュニティバス運行支援キット 利用マニュアル

- ”追加” ボタンで入力行を増やし、”削除” ボタンで入力行を減らします。
- 運行順に登録すると系統管理の系統停留所を登録しやすくなります。
- 乗車のみ停留所では”乗車” 降車のみ停留所では”降車” を選択してください。
乗車、降車どちらもあり得る場合は”乗降車” を選択してください。

必須 路線停留所 **プレビュー**

順番	停留所名	乗降区分	削除	追加
1	test_stop_0131_001	<input type="radio"/> 乗車 <input type="radio"/> 降車 <input type="radio"/> 乗降車		追加
2	test_stop_0131_002	<input type="radio"/> 乗車 <input type="radio"/> 降車 <input checked="" type="radio"/> 乗降車		追加
3	test_post_0131_003	<input type="radio"/> 乗車 <input checked="" type="radio"/> 降車 <input type="radio"/> 乗降車		追加

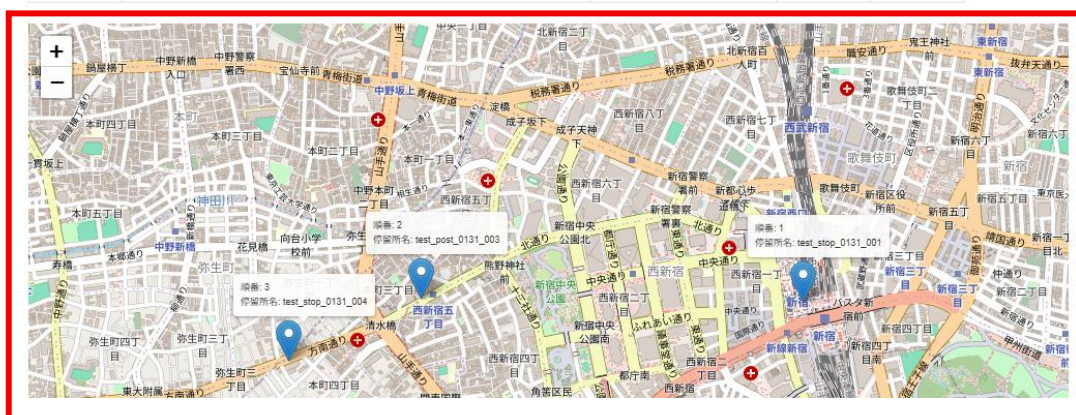
必須 路線停留所 **プレビュー**

順番	停留所名	乗降区分	削除	追加
1	test_stop_0131_001	<input type="radio"/> 乗車 <input type="radio"/> 降車 <input type="radio"/> 乗降車		追加
2	-----	<input type="radio"/> 乗車 <input type="radio"/> 降車 <input checked="" type="radio"/> 乗降車	削除	追加
3	test_stop_0131_002	<input type="radio"/> 乗車 <input type="radio"/> 降車 <input checked="" type="radio"/> 乗降車		追加
4	test_post_0131_003	<input type="radio"/> 乗車 <input type="radio"/> 降車 <input type="radio"/> 乗降車		追加

- 路線停留所の登録後、”プレビュー” ボタンをクリックすると画面下部に地図が表示され、追加した停留所の位置を確認することができます。

必須 路線停留所 **プレビュー**

順番	停留所名	乗降区分	削除	追加
1	test_stop_0131_001	<input type="radio"/> 乗車 <input type="radio"/> 降車 <input checked="" type="radio"/> 乗降車	削除	追加
2	test_post_0131_003	<input type="radio"/> 乗車 <input type="radio"/> 降車 <input checked="" type="radio"/> 乗降車	削除	追加
3	test_stop_0131_004	<input type="radio"/> 乗車 <input type="radio"/> 降車 <input checked="" type="radio"/> 乗降車	削除	追加



- ”確認” ボタンをクリックし確認画面に遷移します。
- 内容を確認し、間違いがなければ ”登録” / ”変更” ボタンを、修正があれば ”戻る” ボタンで 登録 / 変更 画面に戻ります。

2-14. 系統管理

系統を管理(新規登録 / 変更 / 確認)します。



- メニューから “系統管理” をクリックして表示します。
※参照権限がないとメニューが表示されません。

1) 系統一覧

The screenshot shows the '系統一覧' (System List) page. At the top, there are search filters for '路線' (Route), '系統名称' (System Name), and '利用区分' (Usage Category). Below the filters is a '新規登録' (New Registration) button and a '検索' (Search) button. A table lists systems with columns for ID, route name, system name, usage period, usage status, and actions. A '変更' (Change) button is highlighted in the table. At the bottom, there is a pagination control showing '1 ~ 2 件 / 総 2 件' and 'Previous 1 Next'.

- 検索したい路線の “路線” “系統名称” “利用区分” を画面上方の入欄に任意で入力します。
- “検索” ボタンをクリックして系統を表示します。
- 10 系統を 1 ページとして登録された系統が一覧表示されます。
- 右下のページ番号を選択して表示する系統一覧を切り替えることができます。
- “Previous” ボタンをクリックすると 1 ページ前の一覧に、“Next” ボタンをクリックすると 1 ページ後の一覧に切り替わります。

2) 系統 登録 / 変更 / 確認

系統登録

必須 路線名

必須 往復区分 上り運行 下り運行

必須 系統コード

系統番号 バス車両の前面の行先

系統番号名称 WEBサイト、バス停

系統番号名称 英語

必須 系統名称

主な経由地

系統URL 路線別時刻表など

系統背景色 RGBの値を入力 例...

系統文字色 RGBの値を入力 例...

系統備考

必須 利用区分 利用中 利用不可 この系統を利用できる... >

路線停留所登録一覧

登録順	停留所名	乗降区分	追加
必須 登録停留所 <small>この系統が所属する停... ></small>			
登録順	停留所名	停留所行先 <small>説明 ></small>	停留所行先 英語
		乗降区分	通算距離 <small>説明 ></small>
			削除

- i. 系統を新規登録する場合は「新規登録」ボタン、変更する場合は該当系統の「変更」ボタンをクリックし登録 / 変更 画面に遷移します。
 ※書き込み権限がないと上記ボタンが「確認」ボタンとなり登録 / 変更 画面で入力できません。
- ii. 系統登録 / 系統変更 画面で各種情報を入力します。
 ▼必須項目
 「路線名」「往復区分」「系統コード」「系統名称」「登録停留所」「利用区分」
 ▼その他
 「系統番号」と「系統番号名称」はいずれか一方の入力は必須です。
- iii. 登録停留所を選択します。
 - 登録停留所には路線管理で登録している路線停留所が標柱単位で表示されます。一覧から使用する標柱の「追加」ボタンをクリックして選択します。

路線停留所登録一覧

登録順	停留所名	乗降区分	追加
1	test_stop_0131_001	乗車	追加
1	test_stop_0131_001	乗車	追加
2	test_stop_0131_002	乗降車	追加
2	test_stop_0131_002	乗降車	追加
3	test_post_0131_003	降車	追加
3	test_post_0131_003	降車	追加

- 一度追加した登録停留所を削除したい場合は “削除” ボタンをクリックします。

必須 登録停留所 [この系統が所属する停... >](#)

登録順	停留所名	停留所行先 説明>	停留所行先 英語	乗降区分	通算距離 説明>	削除
1	test_stop_0131_001	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input checked="" type="radio"/> 乗車 <input type="radio"/> 降車 <input type="radio"/> 乗降車	<input type="text"/>	削除
2	test_stop_0131_001	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input checked="" type="radio"/> 乗車 <input type="radio"/> 降車 <input type="radio"/> 乗降車	<input type="text"/>	削除
3	test_stop_0131_002	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="radio"/> 乗車 <input type="radio"/> 降車 <input checked="" type="radio"/> 乗降車	<input type="text"/>	削除
4	test_stop_0131_002	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="radio"/> 乗車 <input type="radio"/> 降車 <input checked="" type="radio"/> 乗降車	<input type="text"/>	削除

- 任意で登録停留所情報を登録します。
乗降車区分を 乗車 / 降車 にしたい場合はここで変更します。
通算距離には 1 番目の停留所からの距離をメートル単位で入力してください。

必須 登録停留所 [この系統が所属する停... >](#)

登録順	停留所名	停留所行先 説明>	停留所行先 英語	乗降区分	通算距離 説明>	削除
1	test_stop_0131_001	テスト行先	Test Destination	<input checked="" type="radio"/> 乗車 <input type="radio"/> 降車 <input type="radio"/> 乗降車	0	削除
2	test_stop_0131_002	テスト行先	Test Destination	<input type="radio"/> 乗車 <input type="radio"/> 降車 <input checked="" type="radio"/> 乗降車	500	削除
3	test_post_0131_003	テスト行先	Test Destination	<input type="radio"/> 乗車 <input checked="" type="radio"/> 降車 <input type="radio"/> 乗降車	1000	削除

- iv. “確認” ボタンをクリックし確認画面に遷移します。
- v. 内容を確認し、間違いがなければ “登録” / “変更” ボタンを、修正があれば “戻る” ボタンで 登録 / 変更 画面に戻ります。

2-15. 車両管理

車両を管理(新規登録 / 変更 / 確認)します。



- メニューから “車両管理” をクリックして表示します。
※参照権限がないとメニューが表示されません。

1) 車両一覧



- 検索したい路線の “運行会社” “車両名” “利用区分” を画面上方の入欄に任意で入力します。
※ “運行会社” は “運行会社管理” で登録した “運行会社名” 。
- “検索” ボタンをクリックして車両を表示します。
- 10 車両を 1 ページとして登録された車両が一覧表示されます。
- 右下のページ番号を選択して表示する車両一覧を切り替えることができます。
- “Previous” ボタンをクリックすると 1 ページ前の一覧に、 “Next” ボタンをクリックすると 1 ページ後の一覧に切り替わります。

2) 車両 登録 / 変更 / 確認

- i. 車両を新規登録する場合は“新規登録”ボタン、変更する場合は該当車両の“変更”ボタンをクリックし登録 / 変更画面に遷移します。
※書き込み権限がないと上記ボタンが“確認”ボタンとなり登録 / 変更画面で入力できません。
- ii. 車両登録 / 車両変更画面で各種情報を入力します。
▼必須項目
“運行会社名” “車両名” “GPSトラッカーシリアル” “GPS 測地系” “利用区分”
- iii. “確認”ボタンをクリックし確認画面に遷移します。
- iv. 内容を確認し、間違いがなければ“登録” / “変更”ボタンを、修正があれば“戻る”ボタンで登録 / 変更画面に戻ります。

2-16. 車両動態管理

車両動態管理では、車両に搭載されたGPSトラッカーから送信される位置情報を取得し、車両の現在位置を地図上で確認することができます。

取得した位置情報は、GTFS Realtime データ生成や運行実績集計等にも活用されます。

2-16-1. GPSトラッカー設定

車両動態管理機能を利用するためには、あらかじめ車両管理画面にてGPSトラッカー情報を登録する必要があります。登録されたGPSトラッカー情報を基に、受信した位置情報と車両を紐づけます。車両登録時には、以下の項目を設定します。(車両管理画面の操作方法は「2-15.車両管理」を参照)

- GPSトラッカーシリアル
 - GPSトラッカーのシリアル番号を設定してください。
- GPS 測地系(世界測地系・日本測地系)
 - 使用するGPSトラッカーの測地系が世界測地系か日本測地系かを設定してください。

The screenshot shows a web form titled "車両登録" (Vehicle Registration). It contains several input fields, each with a red "必須" (Required) label. The fields are:

- 運行会社名 (Operator Name)
- 車両名 (Vehicle Name)
- GPSトラッカーシリアル (GPS Tracker Serial Number) - This field is highlighted with a red box.
- GPS測地系 (GPS System) - This section is also highlighted with a red box and contains two radio buttons: "世界測地系" (World Geodetic System) which is selected, and "日本測地系" (Japanese Geodetic System).
- 利用区分 (Usage Category) - This section contains two radio buttons: "利用中" (In Use) which is selected, and "利用不可" (Not Available).

 At the bottom right of the form, there are two buttons: "戻る" (Back) and "確認" (Confirm).

2-16-2. 位置情報の送信設定

車両に紐づけた GPSトラッカーから取得される位置情報を、以下のリクエスト形式で送信するよう設定します。
 ※本システムでは GPSトラッカーは「ATrack 社製 NT3」を使用することを前提としています。

他製品を使用する場合はリクエストパラメータに記載した情報を送信可能か、メーカーにお問合せください。

- リクエストメソッド: POST
- エンドポイント: AWS 環境構築にて設定した Lambda の関数 URL
- ヘッダ情報

項目名	値	備考
content-type	application/json	

- パラメータ

項目名	説明	必須	備考
gpsSerial	GPSトラッカーシリアル	必須	車両管理で登録した GPSトラッカーシリアル
workNumber	作業番号	任意	便情報と紐づけるための作業番号
latitude	緯度	必須	
longitude	経度	必須	
direction	運行方向	必須	
createdAt	送信日時	必須	uuuu-MM-dd'T'HH:mm:ssX 形式
access_key	アクセスキー	必須	事業者ごとに設定されたアクセスキー。事業者管理画面で確認できる

2-16-3. データ取得の流れ

本システムでは、以下の流れで車両位置情報を取得・表示します。

1. GPSトラッカーから位置情報(緯度・経度・時刻等)が送信される
2. システムが位置情報を受信し、車両情報と紐づけて保存する
3. 保存された位置情報を基に、車両位置を地図上に表示する

2-16-4. Realtime データとの関係

取得した車両位置情報は、GTFS Realtime データ生成にも利用されます。

- VehiclePosition : 車両の現在位置

- TripUpdate：便の運行状況
- Alert：アラート情報

生成された GTFS Realtime データは AWS 環境構築にて設定した AWS S3 のバケット内に事業者 ID のプレフィックスでアップロードされます。

GTFS Realtime を配信する場合はこの URL を公開するよう設定してください。

2-16-5. 操作手順



- メニューから “車両動態管理” をクリックして画面を表示します。
※参照権限がないとメニューが表示されません。

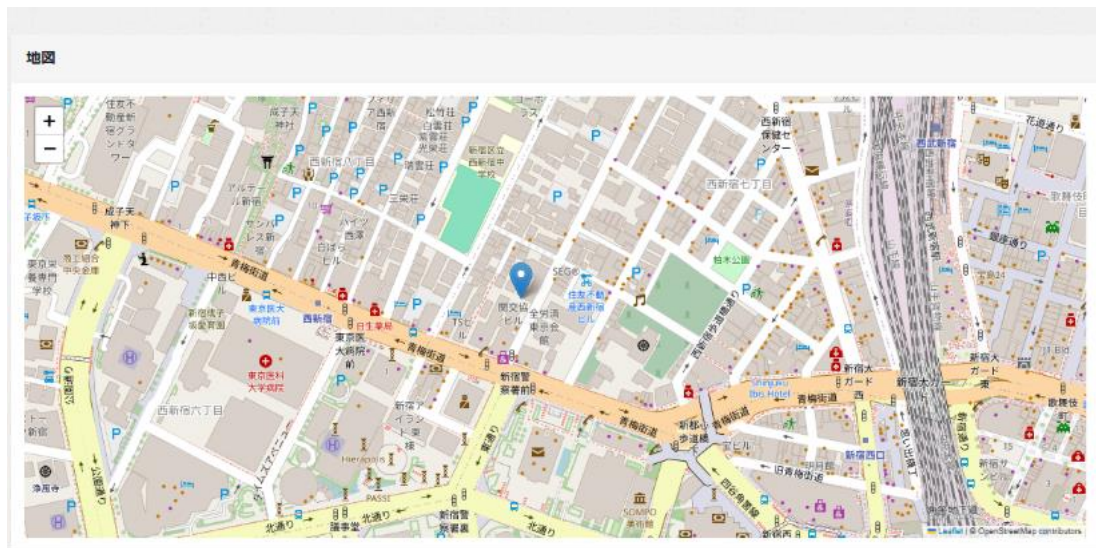
1) 車両検索

- 車両を選択します。
- “地図表示” ボタンをクリックします。



2) 車両位置

- 指定された車両の位置情報をマップ表示します。



2-17. 便ダイヤ改正管理

便ダイヤ改正を管理(新規登録 / 変更 / 確認)します。



- メニューから “便ダイヤ改正管理” をクリックして表示します。
※参照権限がないとメニューが表示されません。

1) 便ダイヤ改正一覧



- 検索したい便ダイヤ改正の “路線” “運行期間” を画面上方の入欄に任意で入力します。
- “検索” ボタンをクリックして便ダイヤ改正を表示します。
- 10 件の便ダイヤ改正を 1 ページとして登録された便ダイヤ改正が一覧表示されます。
- 右下のページ番号を選択して表示する便ダイヤ改正一覧を切り替えることができます。
- “Previous” ボタンをクリックすると 1 ページ前の一覧に、“Next” ボタンをクリックすると 1 ページ後の一覧に切り替わります。

2) 便ダイヤ改正 登録 / 確認

便ダイヤ改正登録

必須 路線名

必須 運行年月開始日 年 / 月 / 日

必須 ダイヤ改正理由 [主な改正内容を記入 >](#)

[戻る](#) [確認](#)

- i. 便ダイヤ改正を新規登録する場合は “新規登録” ボタン、変更する場合は該当便ダイヤ改正の “変更” ボタン をクリックし登録画面に遷移します。
※書き込み権限がないと “新規登録” ボタンが表示されず、登録画面で入力できません。
- ii. 登録の場合は登録画面で各種情報を入力します。
▼必須項目
“路線名” “運行年月開始日” “ダイヤ改正理由”
- iii. “確認” ボタンをクリックし確認画面に遷移します。
- iv. 内容を確認し、間違いがなければ “登録” ボタンを、修正があれば “戻る” ボタンで 登録画面に戻ります。

2-18. 便ダイヤ管理

便ダイヤを管理(登録 / 変更 / 確認)します。



- メニューから “便ダイヤ管理” をクリックして表示します。
※参照権限がないとメニューが表示されません。

1) 便ダイヤ一覧

便ダイヤ一覧

路線: 1) i

運行期間: 年/月/日 ~ 年/月/日

往復区分: 往路 復路

1) ii [検索]

便ダイヤID	路線ID	路線名	往復区分	運行期間	ダイヤ改正理由	操作
587	590	test_line_0131_001	往路	2026-02-01~9999-12-31	改正 2026/02/01	2) i [変更]

1~1件 / 総1件 1) iii, iv, v [Previous] 1 [Next]

- i. 検索したい便ダイヤの”路線” ”運行期間” ”往復区分”を画面上方の入欄に任意で入力します。
- ii. ”検索” ボタンをクリックして便ダイヤを表示します。
- iii. 10の便ダイヤ1ページとして登録された便ダイヤが一覧表示されます。
- iv. 右下のページ番号を選択して表示する便ダイヤ一覧を切り替えることができます。
- v. ”Previous” ボタンをクリックすると1ページ前の一覧に、 ”Next” ボタンをクリックすると1ページ後の一覧に切り替わります。

2) 便ダイヤ 登録 / 変更 / 確認

- i. 該当便ダイヤの ”変更” ボタン をクリックし変更画面に遷移します。
※書き込み権限がないと ”変更” ボタンが ”確認” ボタンとなり変更画面で入力できません。
- ii. ”表示区分” を選択します。
初めて便ダイヤを登録する場合は ”新規登録”
登録済みのダイヤを変更、または過去の便ダイヤ改正で登録したダイヤをベースに登録する場合は ”登録済みダイヤ表示” を選んでください。
- iii. “登録済みダイヤ表示” を選択した場合、表示対象となる便ダイヤ改正の ”運行期間” を選択します。
- iv. ”表示” ボタン をクリックし、ダイヤ情報欄を表示します。
- v. 便情報を入力します。
系統名を選択すると該当する停留所の “到着” “出発” 時刻の入力欄が入力可能になります。
※2 便以上追加する場合は ”便追加” ボタン をクリックし入力欄を増やします。
- vi. 任意入力項目を入力したい場合は “付加情報表示” ボタンをクリックします。

便ダイヤ変更 ①表示区分を選択する... >

路線名: test_line_0131_001

往復区分: 往路

運行期間: 2026-02-01 ~ 9999-12-31

ダイヤ改正理由: 改正 2026/02/01

必要 表示区分: 新規登録 登録済みダイヤ表示 ii

運行期間: iii

iv [表示]

ダイヤ情報 付加情報表示 v [便追加]

ダイヤ情報 付加情報表示 vi.

No.	1	2
必須 系統名	test_route_0131_001	test_route_0131_001
必須 運行カレンダー情報	平日 (火~金)	平日 (火~金)
便結合区分		
仕業番号	0131_001	0131_001
車両名	test_vehicle_0131_001	test_vehicle_0131_001
必須 便番号	001_往路_平日_0900	001_往路_平日_1100
便情報		

運行順	停留所名称	乗降区分	到着	出発	到着	出発
1	test_stop_0131_001	乗車	0900	0900	1100	1100
2	test_stop_0131_002	乗降車	0910	0911	1110	1111
3	test_post_0131_003	降車	0930	0930	1130	1130

▼必須項目

”系統名” ”運行カレンダー情報” ”便番号”
”到着” ”出発”

▼仕業番号について

- 各便に仕業番号を入力することで、棒ダイヤ表示画面で仕業毎のダイヤが確認できます。

▼車両名について

- バスロケーションシステムを使用する場合は入力します。
指定した車両の位置情報と便を紐づけることができます。

- vii. ”確認” ボタンをクリックし確認画面に遷移します。
- viii. 内容を確認し、間違いがなければ ”変更” ボタンを、修正があれば ”戻る” ボタンで 変更画面に戻ります。

2-19. 日毎便ダイヤ管理

登録されたダイヤの日毎の設定を管理(変更 / 確認)します。



- メニューから ”日毎便ダイヤ管理” をクリックして表示します。
※参照権限がないとメニューが表示されません。

1) 日毎便ダイヤ一覧

日毎便ダイヤ一覧

路線 1)i

運行期間 年/月/日 ~ 年/月/日

始発出発時刻 ~

運休フラグ 通常運行 運休便

便名

検索 1)ii

ID	路線名	往復区分	系統名	運行年月日	操作
12895	test_line_0131_001	往路	test_route_0131_001	2026/04/03	変更
12876	test_line_0131_001	往路	test_route_0131_001	2026/04/03	変更
12894	test_line_0131_001	往路	test_route_0131_001	2026/04/02	変更
12875	test_line_0131_001	往路	test_route_0131_001	2026/04/02	変更
12893	test_line_0131_001	往路	test_route_0131_001	2026/04/01	変更
12874	test_line_0131_001	往路	test_route_0131_001	2026/04/01	変更
12892	test_line_0131_001	往路	test_route_0131_001	2026/03/31	変更
12873	test_line_0131_001	往路	test_route_0131_001	2026/03/31	変更
12872	test_line_0131_001	往路	test_route_0131_001	2026/03/27	変更
12891	test_line_0131_001	往路	test_route_0131_001	2026/03/27	変更

1)iii, iv, v

1 ~ 10 件 / 総 138 件

Previous 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 Next

- 検索したい日毎便ダイヤの ”路線” ”運行期間” ”始発出発時刻” ”運休フラグ” ”便名” を画面上方の入欄に任意で入力します。
- ”検索” ボタンをクリックして日毎便ダイヤを表示します。
- 10 件の日毎便ダイヤを 1 ページとして登録された日毎便ダイヤが一覧表示されます。
- 右下のページ番号を選択して表示する日毎便ダイヤ一覧を切り替えることができます。

- v. "Previous" ボタンをクリックすると1 ページ前の一覧に、"Next" ボタンをクリックすると1 ページ後の一覧に切り替わります。

2) 日毎便ダイヤ 変更 / 確認

- i. 該当便ダイヤの "変更" ボタン をクリックし変更画面に遷移します。
※書き込み権限がないと "変更" ボタンが "確認" ボタンとなり変更画面で入力できません。
- ii. 日毎便ダイヤ情報を入力します。
 - ▼必須項目
"運行状態"
 - ▼お知らせについて
 - バスロケーションシステムを使用する場合は入力します。
指定した車両の位置情報と便を紐づけることができます。
 - ▼お知らせについて
 - 便の運行に関するお知らせなどを Alert 情報として出力することができます。
- iii. "確認" ボタンをクリックし確認画面に遷移します。
- iv. 内容を確認し、間違いがなければ "変更" ボタンを、修正があれば "戻る" ボタンで 変更画面に戻ります。

2-20. 棒ダイヤ表示

棒ダイヤを確認します。



- メニューから "棒ダイヤ表示" をクリックして画面を表示します。
※参照権限がないとメニューが表示されません。

1) 棒ダイヤ検索

棒ダイヤ一覧

必須 路線 必須 運行日

作業番号

- i. 検索したい棒ダイヤの”路線” ”運行日” ”作業番号” を画面上方の入欄に入力します。
- ii. ”検索” ボタンをクリックします。

2) 棒ダイヤ表示

棒ダイヤ一覧

必須 路線 必須 運行日

作業番号

作業番号	09:00	09:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	運行ダイヤ
0131_001									

- i. 検索結果として、指定日・指定路線の作業番号ごとの棒ダイヤを表示します。

2-21. 運賃改定

運賃改正を管理(新規登録 / 確認)します。



- メニューから ”運賃改正管理” をクリックして表示します。
※参照権限がないとメニューが表示されません。

1) 運賃改正一覧

- i. 検索したい運賃改定の“路線名”“利用期間”“運賃改定名称”を画面上方の入欄に任意で入力します。
- ii. “検索”ボタンをクリックして運賃改正を表示します。
- iii. 10件の運賃改正を1ページとして登録された運賃改定が一覧表示されます。
- iv. 右下のページ番号を選択して表示する運賃改正一覧を切り替えることができます。
- v. “Previous”ボタンをクリックすると1ページ前の一覧に、“Next”ボタンをクリックすると1ページ後の一覧に切り替わります。

2) 運賃改定 登録 / 確認

- i. 運賃改定を新規登録する場合は“新規登録”ボタンをクリックし登録画面に遷移します。
※書き込み権限がないと“新規登録”ボタンが表示されず、登録画面で入力できません。
- ii. 登録の場合は各種情報を入力します。
▼必須項目
“路線名”“運賃適用開始日”“運賃改定名称”
- iii. “確認”ボタンをクリックし確認画面に遷移します。
- iv. 内容を確認し、間違いがなければ“登録”ボタンを、修正があれば“戻る”ボタンで登録画面に戻ります。

2-22. 運賃管理

運賃を管理(新規登録 / 変更 / 確認)します。

- メニューから“運賃管理”をクリックして表示します。
※参照権限がないとメニューが表示されません。



- 運賃を新規登録する場合は“新規登録”ボタン、変更する場合は該当運賃の“変更”ボタン、確認する場合は該当運賃の“確認”ボタンをクリックします。

1) 運賃一覧



- 検索したい運賃の“路線名”“利用期間”“運賃改定名称”を画面上方の入欄に任意で入力します。
- “検索”ボタンをクリックして運賃を表示します。
- 10件の運賃を1ページとして登録された運賃が一覧表示されます。
- 右下のページ番号を選択して表示する運賃一覧を切り替えることができます。
- “Previous”ボタンをクリックすると1ページ前の一覧に、“Next”ボタンをクリックすると1ページ後の一覧に切り替わります。

2) 運賃 登録 / 変更 / 確認

- 運賃を新規登録する場合は“新規登録”ボタン、変更する場合は該当運賃の“変更”ボタン をクリックし 登録 / 変更 画面に遷移します。

※書き込み権限がないと上記ボタンが “確認” ボタンとなり 登録 / 変更 画面で入力できません。

- ii. 各種情報を入力します。選択する運賃区分によって入力項目が変わります。

▽運賃区分に依らない項目

▼必須項目

”支払タイミング” ”運賃区分”

▽均一運賃を選択する場合

運賃変更

路線名	test_line_0131_001		
通用期間	2026/02/01 ~ 9999/12/31		
運賃改定理由	改定 2026/02/01		
必須 支払タイミング	<input checked="" type="radio"/> 乗車後に支払う <input type="radio"/> 乗車前に支払う		
必須 運賃区分	<input checked="" type="radio"/> 均一運賃 <input type="radio"/> 三角運賃		
均一運賃	必須 運賃	<input type="text"/>	
	ICカード運賃	<input type="text"/>	
	必須 乗換可否	<input checked="" type="radio"/> 乗換不可 <input type="radio"/> 1度可能 <input type="radio"/> 2度可能 <input type="radio"/> 乗換制限なし可能	
三角運賃		test_stop_0131_002	test_post_0131_003
	test_stop_0131_001	運賃	<input type="text" value="110"/>
		IC運賃	<input type="text" value="100"/>
	test_stop_0131_002	運賃	<input type="text" value="220"/>
IC運賃		<input type="text" value="210"/>	

▼必須項目

”運賃” ”乗換可否”

▽三角運賃を選択する場合

運賃変更

路線名	test_line_0131_001		
適用期間	2026/02/01 ~ 9999/12/31		
運賃改定理由	改定 2026/02/01		
必須 支払タイミング	<input checked="" type="radio"/> 乗車後に支払う <input type="radio"/> 乗車前に支払う		
必須 運賃区分	<input type="radio"/> 均一運賃 <input checked="" type="radio"/> 三角運賃		
均一運賃	運賃	ICカード運賃	
		乗換可否 <input checked="" type="radio"/> 乗換不可 <input type="radio"/> 1度可能 <input type="radio"/> 2度可能 <input type="radio"/> 乗換制限なし可能	
三角運賃	test_stop_0131_001	test_stop_0131_002	test_post_0131_003
		必須 運賃 110 IC運賃 100	必須 運賃 220 IC運賃 210
	test_stop_0131_002		必須 運賃 120 IC運賃 105

戻る 確認

▼必須項目

”運賃”

※全ての路線停留所の組み合わせ分の運賃を設定します。

- iii. ”確認” ボタンをクリックし確認画面に遷移します。
- iv. 内容を確認し、間違いがなければ ”登録” / ”変更” ボタンを、修正があれば ”戻る” ボタンで 登録 / 変更 画面に戻ります。

2-23. 停留所情報インポート

停留所情報を一括登録します。本機能では所定のテンプレートを用いて停留所および標柱情報を一括登録することができます。

2-23-1. データ仕様

停留所情報インポートでは、所定の Excel テンプレートに従い停留所および標柱情報を登録します。

各列の定義は下表の通りです。

項目名	説明	必須	データ型	サンプル値	備考
事業者 ID	停留所が所属する事業者の ID	必須	数値 (11 桁)	123	
停留所コード	停留所を一意に識別するコード	必須	文字列 (10 桁)	123	標柱の場合、親となる停留所の停留所コードを指定
停留所・標柱区分	レコードが停留所か標柱かを示す区分	必須	数値 (1 桁)	1	0:標柱、1:停留場
停留所名称	停留所の名称	必須	文字列 (100 桁)	XXXX 公園	停留所のみ
停留所名称かな	停留所名称のかな表記	必須	文字列 (100 桁)	XXXX こうえん	停留所のみ
停留所名称英語	停留所名称の英語表記	任意	文字列 (200 桁)	XXXX park	停留所のみ
緯度、経度	停留所の位置情報(緯度・経度)	必須	文字列 (34 桁)	35.690521421028 ,139.6926567942 47	経度:-90~90、小数部 12 桁まで 緯度:-180~180、小数部 12 桁まで ※コンマ区切り
停留所 URL	停留所に関連する Web ページ URL	任意	文字列 (256 桁)	http://xxx	停留所のみ
屋内バスターミナルフラグ	屋内バスターミナルかどうかを示すフラグ	必須	数値 (1 桁)	0	0:屋外、1:屋内停留所のみ
標柱枝番	標柱の枝番	必須	文字列 (100 桁)	1	標柱のみ
標柱番号	標柱番号	任意	文字列 (100 桁)	1	標柱のみ
標柱名称	標柱名称	必須	文字列 (100 桁)	XXXX 公園	標柱のみ

項目名	説明	必須	データ型	サンプル値	備考
標柱名称かな	標柱名称のかな表記	必須	文字列 (100 桁)	XXXX こうえん	標柱のみ
標柱名称英語	標柱名称の英語表記	任意	文字列 (200 桁)	XXXX park	標柱のみ
標柱副名称	標柱の補助名称	任意	文字列 (100 桁)	上り	標柱のみ
標柱住所	標柱の住所	任意	文字列 (100 桁)	XX 市 XX 町 X 丁目 X 番地	標柱のみ
標柱地先名	標柱の地先名	任意	文字列 (100 桁)	XX 市 XX 町 X 丁目 X 番地先	標柱のみ
標柱付加情報	標柱に関する追加情報	任意	文字列 (100 桁)		標柱のみ 停留所名が略称の場合、正式の施設名称等を設定
標柱 URL	標柱に関連する Web ページ URL	任意	文字列 (256 桁)	http://xxx	標柱のみ
のりば情報	のりば情報	任意	文字列(20 桁)	A	標柱のみ
車いす利用区分	車いす利用可否等の区分	任意	数値 (1 桁)	0	標柱のみ 0:情報なし、1:1 台は乗車可能、2:不可
到着判定緯度、経度	車両到着判定に使用する位置情報	任意	文字列 (34 桁)	35.690521421028,139.692656794247	経度:-90~90、小数部 12 桁まで 緯度:-180~180、小数部 12 桁まで ※コンマ区切り 標柱のみ
到着判定半径	到着判定に使用する半径(m)	任意	数値(5 桁)	10	標柱のみ

2-23-2. 操作手順



- メニューから ”停留所情報インポート” ボタンをクリックします。
※参照権限がないとメニューが表示されません。

1) 停留所情報 一括登録



- ”雛形ダウンロード” ボタンをクリックし雛形をダウンロードします。
- 雛形に記載されたルールに従って停留所・標柱情報を書き込み、保存します。
- ”停留所選択” ボタンをクリックし、ローカルフォルダから停留所・標柱情報を書き込んだ Excel ファイルを選択します。
- ”UPLOAD” ボタンをクリックします。
※書き込み権限がないと UPLOAD できません。

2-24. 便情報インポート

本機能では、所定のテンプレートを用いて便情報および停留所到着・出発時刻情報を一括登録することができます。1便につき停留所数分の行を登録します。各停留所に対して到着時刻および出発時刻を設定することで、1便の停留所通過時刻を表現します。

2-24-1. データ仕様

便情報インポートでは、所定の Excel テンプレートに従い便情報を登録します。各列の定義は下表の通りです。

項目名	説明	必須	データ型	サンプル値	備考
事業者 ID	便が所属する事業者の ID	必須	数値(11桁)	123	
ダイヤ改正 ID	便が所属するダイヤ改正 ID	必須	数値(11桁)	123	
便番号	便を識別する番号	必須	文字列(50桁)	09時35分_系統01	
便名称	便の名称	任意	文字列(50桁)	09時35分_系統01	
運行カレンダー ID	便の運行日を管理するカレンダー ID	必須	数値(11桁)	123	
系統停留所 ID	系統に紐づく停留所の ID	必須	数値(11桁)	123	
到着時刻	当該停留所への到着時刻	必須	文字列(4桁)	0935	HHmm形式
出発時刻	当該停留所からの出発時刻	必須	文字列(4桁)	0935	HHmm形式

2-24-2. 操作手順



- メニューから ”便情報インポート” ボタンをクリックします。
※参照権限がないとメニューが表示されません。

1) 便情報 一括登録



- i. "雛形ダウンロード" ボタンをクリックし雛形をダウンロードします。
 - ii. 雛形に記載されたルールに従って便情報を書き込み、保存します。
 - iii. "便選択" ボタンをクリックし、ローカルフォルダから便情報を書き込んだ Excel ファイルを選択します。
 - iv. "UPLOAD" ボタンをクリックします。
- ※書き込み権限がないと UPLOAD できません

2-25. 運賃情報インポート

本機能では、所定のテンプレートを用いて運賃情報を一括登録することができます。均一運賃、三角運賃の双方に対応しており、均一運賃の場合は均一運賃額を設定し、三角運賃の場合は乗車停留所(From)および降車停留所(To)を指定することで運賃を表現します。

2-25-1. データ仕様

運賃情報インポートでは、所定の Excel テンプレートに従い運賃情報を登録します。各列の定義は下表の通りです。

項目名	説明	必須	データ型	サンプル値	備考
事業者 ID	運賃が所属する事業者の ID	必須	数値(11桁)	123	
運賃改定 ID	運賃が所属する運賃改定の ID	必須	数値(11桁)	123	
運賃区分	運賃の種別を示す区分	必須	数値(1桁)	1	1: 均一運賃、2: 三角運賃
均一運賃額(円)	均一運賃の金額	必須	数値(11桁)	200	均一運賃のみ
均一運賃額 IC カード(円)	IC カード利用時の均一運賃額	任意	数値(11桁)	180	均一運賃のみ
均一運賃乗換可否	均一運賃での乗換可否	必須	数値(1桁)	0	0:乗換不可、1:1度可能、2:2度可能、9:乗換制限なし可能 均一運賃のみ
支払いタイミング	運賃支払いタイミング	必須	数値(1桁)	1	0:乗車後に支払う、1:乗車前に支払う
路線停留所 ID From	乗車側停留所 ID	必須	数値(11桁)	123	三角運賃のみ
路線停留所 ID To	降車側停留所 ID	必須	数値(11桁)	123	三角運賃のみ
運賃(円)	区間運賃金額	必須	数値(11桁)	200	三角運賃のみ
IC カード運賃(円)	IC カード利用時区間運賃	任意	数値(11桁)	180	三角運賃のみ

2-25-2. 操作手順



- メニューから ”運賃情報インポート” ボタンをクリックします。
※参照権限がないとメニューが表示されません。

1) 便情報 一括登録



- ”雛形ダウンロード” ボタンをクリックし雛形をダウンロードします。
- 雛形に記載されたルールに従って便情報を書き込み、保存します。
- ”運賃選択” ボタンをクリックし、ローカルフォルダから運賃情報を書き込んだ Excel ファイルを選択します。
- ”UPLOAD” ボタンをクリックします。
※書き込み権限がないと UPLOAD できません。

2-26. 収入情報インポート

本機能では、特定日の収入情報を便毎に登録・更新することができます。

2-26-1. データ仕様

各列の定義は下表の通りです。

項目名	説明	必須	データ型	サンプル値	備考
乗車人数	当該収入データにおける乗車人数	必須	数値(10桁)	100	
現金	現金での収入金額	必須	数値(10桁)	10000	
ICカード類	ICカード等による収入金額	必須	数値(10桁)	10000	
回数券	回数券の利用枚数	必須	数値(10桁)	10	

2-26-2. 操作手順

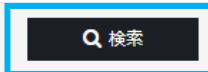


- メニューから”収入情報インポート” ボタンをクリックします。
※参照権限がないとメニューが表示されません。

1) 収入情報検索

収入情報インポート

ii



- 収入情報を登録 / 更新したい”路線名” ”運行日” ”便名”を入力します。

- ii. “検索” ボタンをクリックし収入情報の入力欄を表示します。

2) 収入情報 登録 / 更新

- i. “乗車人数” “現金” “ICカード運賃” “回数券” を任意で入力します。
※書き込み権限がないと確認モードとなり、入力欄に入力できません。
- ii. “登録” ボタンをクリックします。

2-27. キロ程表出力

キロ程表出力では、指定した路線および処理対象日時点で有効な系統を対象として、停留所間距離情報を含む一覧を出力します。

2-27-1. 出力仕様

出力される項目は下表の通りです。

項目名	説明	備考
系統名	対象となる系統の名称	
No.	運行順序	
名称	停留所の名称	
位置(往)	往路標柱の住所情報	
位置(復)	復路標柱の住所情報	
キロ程(往)	往路における前標柱から当該標柱までの距離	単位: km 先頭行(往)には「↓往」、最終行(復)には往路キロの合計を表示
キロ程(復)	復路における前標柱から当該標柱までの距離	単位: km 最終行(復)には「↑復」、先頭行(往)には復路キロの合計を表示
変更の内容	停留所の変更内容の入力欄	空白表示

2-27-2. レイアウト

下記の帳票レイアウトで、系統(往路)毎に 1 表を作成します。

同じ標柱(往路)に対して複数の標柱(復路)が紐づく場合、先頭の 1 件分のみ出力されます。

系統名： 系統 7

No.	名 称	位 置	キロ程 (km)		変更の内容
			↓往	↑復	
1	停留所 1	往： 標柱 1 - 1 住所	↓往	3.0km	
		複： 標柱 1 - 2 住所	1.0	1.0	
2	停留所 2	往： 標柱 2 - 1 住所	2.0	2.0	
		複： 標柱 2 - 2 住所			
3	停留所 3	往： 標柱 3 - 1 住所	3.0km	↑復	
		複： 標柱 3 - 2 住所			

2-27-3. 操作手順



- i. メニューから “キロ程表出力” ボタンをクリックします。
※参照権限がないとメニューが表示されません。
- ii. キロ程表を出力したい “路線名” “処理対象日” を入力欄に入力します。
- iii. “抽出する” ボタンをクリックします。
※帳票 DL 権限がないと抽出できません。

キロ程表出力

必須 路線名 test_line_0131_001 ii

必須 処理対象日 2026/02/04

抽出する

2-28. 停留所付近図

本機能では、指定した「路線名・年月日」を基に、対象路線に属する全停留所について、位置情報および周辺地図を含む申請フォーマット形式の帳票を出力することができます。

2-28-1. 出力仕様

出力される項目は下表の通りです。

項目名	説明	備考
停留所の名称	対象となる停留所の名称	
停留所の位置(往路)	往路側標柱の住所情報	
停留所の位置(復路)	復路側標柱の住所情報	
停留所の緯度経度	対象となる停留所の緯度、経度	

2-28-2. レイアウト

付近の概略は必要に応じて貼付する画像をご用意ください。

停留所付近の状況を示した書面		
番号	停留所の名称	
	停留所 1	
	停留所の位置	設置場所
往路:	標柱 1 - 1 住所	道路上・道路外
復路:	標柱 1 - 2 住所	道路上・道路外
付近の概略		
(ここに概略図を貼付)		
停留所の緯度経度: 35.672985000000,139.795245700000		
※ 停留所付近の写真 (バス停の位置を記載したもの) としても結構です		

2-28-3. 操作手順



- i. メニューから “停留所付近図出力” ボタンをクリックします。
※参照権限がないとメニューが表示されません。
- ii. 停留所付近図を出力したい “路線名” “処理対象日” を入力欄に入力します。
- iii. “抽出する” ボタンをクリックします。
※帳票 DL 権限がないと抽出できません。

A form titled '停留所付近図出力'. It has two input fields: '路線名' (Route Name) with the value 'test_line_0131_001' and '処理対象日' (Processing Target Date) with the value '2026/02/04'. Both fields are highlighted with a red border. To the right of the second field is a red double exclamation mark icon. At the bottom right, there is a blue '抽出する' (Extract) button highlighted with a blue border.

2-29. 路線時刻表出力

指定した“路線・便ダイヤ改正日”の往復区分が同じの系統の便ダイヤを時刻表として出力。

2-29-1. 出力仕様

出力される項目は下表の通りです。

項目名	説明	備考
路線名	対象となる路線の名称	
運行カレンダー区分	運行カレンダーの区分	
往復区分	系統の往路・復路を示す区分	
停留所名	停留所の名称	
系統名	便に紐づく系統の名称	
便名	便の名称	
出発時刻	停留所における便の出発時刻	HH:MM 形式

2-29-2. レイアウト

路線、運行カレンダー、往復区分ごとにシートを分けて出力。

路線停留所をベースに、系統によっては停車しない停留所は空白にする。

路線名	路線 1				
運行カレンダー	平日（月～金）				
往復区分	往路				
停留所名		系統 1	系統 1	系統 2	系統 3
		便 1	便 2	便 3	便 4
停留所 1		08:00	09:00	10:00	
停留所 2		08:10	09:10	10:10	11:10
停留所 3		08:20	09:20		11:20
停留所 4		08:30	09:30	10:30	11:30
停留所 5		08:40	09:40	10:40	11:40

2-29-3. 操作手順



- i. メニューから ”路線時刻表出力” ボタンをクリックします。
※参照権限がないとメニューが表示されません。
- ii. 路線時刻表を出力したい ”路線名” ”便ダイヤ改正日” を入力欄に入力します。
- iii. ”抽出する” ボタンをクリックします。
※帳票 DL 権限がないと抽出できません。

路線時刻表出力

必須 路線名 test_line_0131_001

必須 便ダイヤ改正日 2026-02-01

抽出する

2-30. 運賃表出力

指定した“路線・運賃改定日”の路線停留所の三角運賃表を出力。

2-30-1. 出力仕様

出力される項目は下表の通りです。

項目名	説明	備考
停留所名 From	乗車側停留所の名称	
停留所名 To	降車側停留所の名称	
運賃	乗車停留所から降車停留所までの運賃	

2-30-2. レイアウト

運賃表出力シートを出力する。出力されるデータを基にピボットテーブルで三角運賃表シートを作成する

	停留所 2	停留所 3	停留所 4	停留所 6	停留所 5
停留所 1	110	110	110	110	110
停留所 2		110	110	110	110
停留所 3			110	110	110
停留所 4				110	110
停留所 6					110

2-30-3. 操作手順



- i. メニューから“路線時刻表出力”ボタンをクリックします。
※参照権限がないとメニューが表示されません。
- ii. 路線時刻表を出力したい“路線名”“運賃改定日”を入力欄に入力します。

- iii. "抽出する" ボタンをクリックします。
※帳票 DL 権限がないと抽出できません。

運賃表出力

必須	路線	test_line_0131_001		
必須	運賃改定日	2026-02-01		

||| 抽出する

2-31. スタッフ出力

指定した“路線・便ダイヤ改正日”の全便ダイヤを便別に Excel シートに出力。

2-31-1. 出力仕様

出力される項目は下表の通りです。

項目名	説明	備考
路線名	対象となる路線の名称	
運行カレンダー	運行カレンダーの区分	
往復区分	系統の往路・復路を示す区分	
仕業番号	仕業を識別する番号	
停留所名	停留所の名称	
系統名	便に紐づく系統の名称	
便名	便の名称	
出発時刻	停留所における便の出発時刻	HH:MM 形式

2-31-2. レイアウト

便毎にシートを分ける。

路線名	路線 1	
運行カレンダー	平日（月～金）	
往復区分	往路	
仕業番号	XXXXXXXXXX	
停留所名		系統 1
		便 1
停留所 1		08:00
停留所 2		08:10
停留所 3		08:20
停留所 4		08:30
停留所 5		08:40

2-31-3. 操作手順



- i. メニューから ”スタッフ出力” ボタンをクリックします。
※参照権限がないとメニューが表示されません。
- ii. スタッフを出力したい ”路線名” ”便ダイヤ改正日” を入力欄に入力します。
- iii. ”抽出する” ボタンをクリックします。
※帳票 DL 権限がないと抽出できません。

A form titled 'スタッフ出力'. It has two input fields. The first is labeled '路線名' (required) and contains 'test_line_0131_001'. The second is labeled '便ダイヤ改正日' (required) and contains '2026-02-01'. A red box highlights both fields. To the right of the second field is a red 'ii' label. At the bottom right, there is a blue '抽出する' button with a blue box around it. A blue 'iii' label is positioned above the button.

2-32. 運行実績管理

指定した”路線・期間”の全系統の“運行回数”“走行キロ”等を日毎の便の運休情報を反映した結果で出力。

2-32-1. 出力仕様

出力される項目は下表の通りです。

項目名	説明	備考
系統番号	対象となる系統を識別する番号	
起点	系統の起点となる停留所名称	
主な経由地	系統における主な経由地	
終点	系統の終点となる停留所名称	
始発時刻	始発便の起点となる停留所の出発時刻	HHmm形式
終発時刻	最終便の起点となる停留所の出発時刻	HHmm形式
所要時間(分)	起点から終点までの標準所要時間	単位:分
運行回数	指定期間内における便の運行回数	
走行キロ	便の通算距離	単位:km

2-32-2. レイアウト

系統番号	起点	主な経由地	終点	始発時刻	終発時刻	所要時間(分)	運行回数	走行キロ
A~D	A		D	1002	1002	48	3	100
2	A		D	1006	1006	24	3	50
3	A		D	1021	1021	19	3	35

2-32-3. 操作手順



コミュニティバス運行支援キット 利用マニュアル

- i. メニューから ”運行実績管理” ボタンをクリックします。
※参照権限がないとメニューが表示されません。
- ii. 運行実績を出力したい ”路線名” ”抽出期間” を入力欄に入力します。
- iii. ”抽出する” ボタンをクリックします。
※帳票 DL 権限がないと抽出できません。

運行実績管理

必須 路線 test_line_0131_001

必須 抽出期間 2026/02/01 ~ 2026/02/28

抽出する

2-33. 運行回数出力

指定した“路線”“期間”の全系統の”運行回数”“運休回数”等を日毎の便の運休情報を反映した結果で出力。

2-33-1. 出力仕様

出力される項目は下表の通りです。

項目名	説明	備考
系統コード	対象となる系統を識別するコード	
系統名	対象となる系統の名称	
運行回数	指定期間内における便の運行回数	
運休回数	指定期間内における便の運休回数	

2-33-2. レイアウト

系統コード	系統名	運行回数	運休回数
16	系統161001	72	0
16	系統161002	24	0
17	系統171001	72	0
17	系統171002	24	0
17	系統172001	84	0

2-33-3. 操作手順



- i. メニューから”運行回数出力”ボタンをクリックします。

※参照権限がないとメニューが表示されません。

- ii. 運行回数を出力したい “路線名” “便ダイヤ改正日” “運行期間” を入力欄に入力します。
 - iii. “抽出する” ボタンをクリックします。
- ※帳票 DL 権限がないと抽出できません。

2-34. 一覧表出力

指定した “路線” “便ダイヤ改正日” “出力対象” の “停留所” “標柱” “標柱停留所” “系統” “便ダイヤ” を出力。

2-34-1. 出力仕様

出力される各一覧の項目は下表の通りです。

停留所一覧

項目名	説明	備考
事業者 ID	停留所が所属する事業者の ID	
停留所 ID	停留所を識別する ID	
停留所名	停留所の名称	
利用開始年月	停留所の利用開始年月	
利用終了年月	停留所の利用終了年月	
緯度・経度	停留所の位置情報(緯度・経度)	
停留所 URL	停留所に関連付けられた URL	

標柱一覧

項目名	説明	備考
停留所 ID	標柱が所属する停留所の ID	
停留所名	標柱が所属する停留所の名称	
標柱 ID	標柱を識別する ID	
標柱枝番	標柱の枝番	
標柱番号	標柱の番号	
標柱名称	標柱の名称	
標柱住所	標柱の住所	
標柱地先名	標柱の地先名称	

標柱付加情報	標柱に関する付加情報	
標柱緯度・経度	標柱の位置情報(緯度・経度)	
標柱 URL	標柱に関連付けられた URL	
停留所・標柱区分	停留所・標柱の区分	
のりば情報	のりばに関する情報	
判定用緯度・経度	到着判定に使用する位置情報	
到着判定用範囲(半径)	到着判定に使用する半径	

標柱停留所一覧

項目名	説明	備考
事業者 ID	停留所が所属する事業者の ID	
停留所 ID	停留所を識別する ID	
停留所名	停留所の名称	
利用開始年月	停留所の利用開始年月	
利用終了年月	停留所の利用終了年月	
緯度・経度	停留所の位置情報(緯度・経度)	
停留所 URL	停留所に関連付けられた URL	
標柱 ID	標柱を識別する ID	
標柱枝番	標柱の枝番	
標柱番号	標柱の番号	
標柱名称	標柱の名称	
標柱住所	標柱の住所	
標柱地先名	標柱の地先名称	
標柱付加情報	標柱に関する付加情報	
標柱緯度・経度	標柱の位置情報(緯度・経度)	
標柱 URL	標柱に関連付けられた URL	
停留所・標柱区分	停留所・標柱の区分	
のりば情報	のりばに関する情報	
判定用緯度・経度	到着判定に使用する位置情報	
到着判定用範囲(半径)	到着判定に使用する半径	

系統一覧

項目名	説明	備考
路線名	系統が所属する路線の名称	
系統 ID	系統を識別する ID	
系統コード	系統のコード	

利用開始年月	系統の利用開始年月	
利用終了年月	系統の利用終了年月	
系統名称	系統の名称	
系統番号	系統番号	
系統番号名称	系統番号の表示名称	
往路、復路区分	系統の往路・復路区分	
系統 URL	系統に関連付けられた URL	
系統背景色	系統表示時の背景色	
系統文字色	系統表示時の文字色	
系統備考	系統に関する備考	
路線停留所 ID	系統停留所を識別する ID	
標柱 ID	系統停留所に対応する標柱 ID	
停留所名	系統停留所の停留所名称	
標柱名	系統停留所の標柱名称	
乗降区分	乗降可否を示す区分	
下車区分	下車可否を示す区分	
停留所行先	停留所における行先情報	
通算距離	起点からの累計距離	
運行順序	系統内の停留所順序	

便ダイヤ一覧

項目名	説明	備考
便 ID	便を識別する ID	
便番号	便番号	
便行先	便の行先	
便名称	便の名称	
運行カレンダー ID	便が属する運行カレンダー ID	
車いす利用区分	車いす利用可否区分	0:情報なし、1:1 台は乗車可能、2:不可
自転車持ち込み区分	自転車持ち込み可否区分	0:情報なし、1:1 台は持込可、2:不可
便情報	便に関する補足情報	
便記号	便記号	
営業所 ID	便が所属する営業所 ID	
仕業番号	便が属する仕業番号	
系統停留所 ID	便ダイヤ明細における系統停留所 ID	
停留所名	当該停留所名称	
到着時刻	停留所における到着時刻	HHMM 形式
出発時刻	停留所における出発時刻	HHMM 形式

車両 ID	便に割り当てられた車両 ID
-------	----------------

2-34-2. レイアウト

停留所一覧

事業者ID	停留所ID	停留所名	利用開始年月	利用終了年月	緯度・経度	停留所URL
402	1590	A	2026-02-13	9999-12-31	35.717588134794,139.791889150027	
402	1591	B	2026-02-13	9999-12-31	35.716927401036,139.794500553182	
402	1592	C	2026-02-13	9999-12-31	35.716103110768,139.797731516957	
402	1593	D	2026-02-13	9999-12-31	35.715366580263,139.800964174623	

標柱一覧

停留所ID	停留所名	標柱ID	標柱校番	標柱番号	標柱名称	標柱住所	標柱地先名	標柱付加情報	標柱緯度・経度	標柱URL	停留所・標柱区分	のりば情報	判定用緯度・経度	到着判定用範囲 (半径)
1590	A	465	a1		A post				35.717588134794,139.791889150027		0			
1591	B	466	b		B post				35.716927401036,139.794500553182		0			
1592	C	467	c		C post				35.716103110768,139.797731516957		0			
1593	D	468	d		D post				35.715366580263,139.800964174623		0			

標柱停留所一覧

事業者ID	停留所ID	停留所名	利用開始年月	利用終了年月	緯度・経度	停留所URL	標柱ID	標柱校番	標柱番号	標柱名称	標柱住所	標柱地先名	標柱付加情報	標柱緯度・経度	標柱URL	停留所・標柱区分	のりば情報	判定用緯度・経度	到着判定用範囲 (半径)
402	1590	A	2026-02-13	9999-12-31	35.717588134794		465	a1		A post				35.717588134		0			
402	1591	B	2026-02-13	9999-12-31	35.716927401036		466	b		B post				35.716927401		0			
402	1592	C	2026-02-13	9999-12-31	35.716103110768		467	c		C post				35.716103110		0			
402	1593	D	2026-02-13	9999-12-31	35.715366580263		468	d		D post				35.715366580		0			

系統一覧

路線名	系統ID	系統コード	利用開始年月	利用終了年月	系統名称	系統番号	系統番号名称	往路・復路区分	系統URL	系統掲載色	系統文字色	系統備考	路線停留所ID	系統停留所ID	標柱ID	停留所名	標柱名	乗降区分	下車区分	停留所行先	運賃距離	運行順序
①A～D 他路線と経路417	2		2026-02-16	9999-12-31	A → B → D → つ飛ばし2			1					800	1448	465	A	A post	0	1			1
①A～D 他路線と経路417	2		2026-02-16	9999-12-31	A → B → D → つ飛ばし2			1					801	1449	466	B	B post	0	0			2
①A～D 他路線と経路417	2		2026-02-16	9999-12-31	A → B → D → つ飛ばし2			1					803	1450	468	D	D post	1	0			3
①A～D 他路線と経路418	3		2026-02-16	9999-12-31	A → D終点までノンストップ			1					800	1451	465	A	A post	0	0		3000	1
①A～D 他路線と経路418	3		2026-02-16	9999-12-31	A → D終点までノンストップ			1					803	1452	468	D	D post	0	0			2
①A～D 他路線と経路416	A～D		2026-02-16	9999-12-31	A → B → C → D各停留		1	1					800	1444	465	A	A post	0	1			1
①A～D 他路線と経路416	A～D		2026-02-16	9999-12-31	A → B → C → D各停留		1	1					801	1445	466	B	B post	0	0			2
①A～D 他路線と経路416	A～D		2026-02-16	9999-12-31	A → B → C → D各停留		1	1					802	1446	467	C	C post	0	0			3
①A～D 他路線と経路416	A～D		2026-02-16	9999-12-31	A → B → C → D各停留		1	1					803	1447	468	D	D post	1	0			4

便ダイヤ一覧

便ID	便番号	便行先	便名称	運行カレンダーID	車いす利用区分	自転車持ち込み区分	便情報	便記号	営業所ID	仕業番号	系統停留所ID	停留所名	到着時刻	出発時刻	車両ID
1413	①-1			175	0	0				①	1444	A	1000	1002	297
1414	①-1			175	0	0				②	1448	A	1005	1006	
1414	①-1			175	0	0				②	1449	B	1010	1011	
1413	①-1			175	0	0				①	1445	B	1015	1017	297
1413	①-1			175	0	0				①	1446	C	1030	1032	297
1414	①-1			175	0	0				②	1450	D	1030	1031	
1413	①-1			175	0	0				①	1447	D	1050	1052	297
1415	①-3			175	0	0				③	1451	A	1020	1021	
1415	①-3			175	0	0				③	1452	D	1040	1042	

2-34-3. 操作手順



- i. メニューから “一覧表出力” ボタンをクリックします。
※参照権限がないとメニューが表示されません。
- ii. 一覧表を出力したい “路線名” “便ダイヤ改正日” “出力対象” を入力欄に入力します。
- iii. “抽出する” ボタンをクリックします。
※帳票 DL 権限がないと抽出できません。

A form titled '一覧表出力'. It contains three input fields, each with a red '必須' (required) label on the left. The first field is '出力対象' with the value '停留所一覧'. The second field is '路線' with the value 'test_line_0131_001'. The third field is '便ダイヤ改正日' with the value '2026-02-01'. To the right of the second and third fields are empty input boxes. At the bottom right, there is a blue '抽出する' button. A red box highlights the three input fields, and a blue box highlights the '抽出する' button.

2-35. GTFS Schedule

指定年月日の事業者管理情報を GTFS Schedule フォーマットで出力。

2-35-1. 出力内容

出力される zip ファイルには以下のファイルが含まれます。

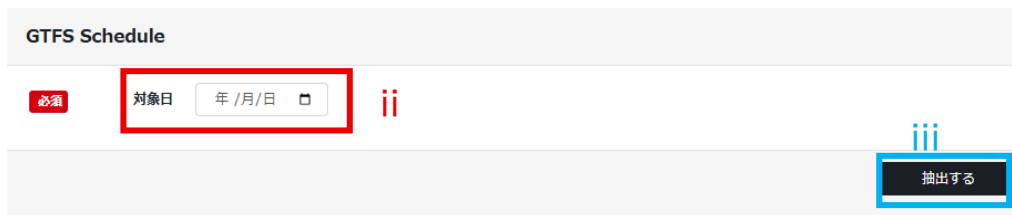
ファイル名	説明	備考
agency.txt	事業者情報	
attributions.txt	帰属組織情報	
calendar.txt	運行区分情報	
calendar_dates.txt	運行日情報	
fare_attributes.txt	運賃属性情報	
fare_rules.txt	運賃定義情報	
feed_info.txt	提供情報	
routes.txt	経路情報	
stop_times.txt	通過時刻情報	
stops.txt	停留所・標柱情報	
translations.txt	翻訳情報	
trips.txt	便情報	

2-35-2. 操作手順



- i. メニューから “GTFS Schedule” ボタンをクリックします。
※参照権限がないとメニューが表示されません。
- ii. GTFS Schedule を出力したい “対象日” を入力欄に入力します。

- iii. "抽出する" ボタンをクリックします。
※帳票 DL 権限がないと抽出できません。



2-36. GTFS Realtime

GPS 情報や日毎の便ダイヤ情報から GTFS Realtime を作成します。本機能はバッチ処理にて定期的に行われます。(具体的なバッチ処理の設定方法は AWS 環境構築手順のバッチサーバ構築を参照)

2-36-1. 出力内容

出力されるファイルには以下の通りです。

名称	説明	備考
VehiclePosition	車両の現在位置	GPSトラッカーから送られた位置情報より、該当車両の現在の位置情報を出力する
TripUpdate	便の運行状況	GPSトラッカーから送られた位置情報と便を紐付け、停留所への到着、出発判定を行い、以下の情報を出力する ・標柱への到着、出発の実績時刻 ・便ダイヤ管理で登録した予定時刻からの遅延時間 ・未到着の標柱の到着、出発予想時刻(便ダイヤ管理の予定時刻+遅延時間)
Alert	アラート情報	日毎便ダイヤ管理で登録した運行日のお知らせ情報を出力する

- VehiclePosition
 - 出力内容

物理名	型 (サイズ)
trip	TripDescriptor
trip_id	string
route_id	string
direction_id	uint32
start_time	string
start_date	string
schedule_relationship	ScheduleRelationship
modified_trip	ModifiedTripSelector

modifications_id	string
affected_trip_id	string
start_time	string
start_date	string
vehicle	VehicleDescriptor
id	string
label	string
license_plate	string
wheelchair_accessible	WheelchairAccessible
position	position
latitude	float
longitude	float
bearing	float
odometer	double
speed	float
current_stop_sequence	uint32
stop_id	string
current_status	VehicleStopStatus
timestamp	uint64
congestion_level	congestion_level
occupancy_status	occupancy_status
occupancy_percentage	uint32
multi_carriage_details	CarriageDetails
id	string
label	string
occupancy_status	OccupancyStatus
occupancy_percentage	int32
carriage_sequence	uint32

➤ 出力サンプル

```

{
  "header": {
    "gtfsRealtimeVersion": "2.0",
    "incrementality": "FULL_DATASET",
    "timestamp": "1765788245"
  },
  "entity": [

```

```

    {
      "id": "vehiclePosition_TRIP001",
      "vehicle": {
        "trip": {
          "tripId": "TRIP001"
        },
        "position": {
          "latitude": 35.691184997558594,
          "longitude": 139.69525146484375
        },
        "timestamp": "1765788245",
        "vehicle": {
          "id": "267",
          "label": "車両 1"
        }
      }
    }
  ]
}

```

● TripUpdate

➤ 出力内容

物理名	型 (サイズ)
trip	TripDescriptor
trip_id	string
route_id	string
direction_id	uint32
start_time	string
start_date	string
schedule_relationship	ScheduleRelationship
modified_trip	<u>ModifiedTripSelector</u>
modifications_id	string
affected_trip_id	string
start_time	string
start_date	string
vehicle	VehicleDescriptor
id	string
label	string

license_plate	string
wheelchair_accessible	WheelchairAccessible
stop_time_update	stop_time_update
stop_sequence	uint32
stop_id	string
arrival	StopTimeEvent
delay	int32
time	int64
scheduled_time	int64
uncertainty	int32
departure	departure
delay	int32
time	int64
scheduled_time	int64
uncertainty	int32
departure_occupancy_status	OccupancyStatus
schedule_relationship	schedule_relationship
assigned_stop_id	string
stop_headsign	string
drop_off_type	DropOffPickupType
pickup_type	DropOffPickupType
timestamp	uint64
delay	int32
trip_properties	TripProperties
trip_id	string
start_date	string
start_time	string
trip_headsign	string
trip_short_name	string
shape_id	string

➤ 出力サンプル

```

{
  "header": {
    "gtfsRealtimeVersion": "2.0",
    "incrementality": "FULL_DATASET",
    "timestamp": "1769591031"
  }
}

```

```

    },
    "entity": [
      {
        "id": "tripUpdate_TRIP001",
        "tripUpdate": {
          "trip": {
            "tripId": "TRIP001",
            "scheduleRelationship": "SCHEDULED"
          },
          "stopTimeUpdate": [
            {
              "stopSequence": 1,
              "arrival": {
                "delay": 0,
                "time": "1769583600",
                "uncertainty": 0
              },
              "departure": {
                "delay": 0,
                "time": "1769583600",
                "uncertainty": 0
              },
              "stopId": "T01_0011",
              "scheduleRelationship": "SCHEDULED"
            },
            {
              "stopSequence": 2,
              "arrival": {
                "delay": 0,
                "time": "1769587800",
                "uncertainty": 0
              },
              "departure": {
                "delay": 0,
                "time": "1769588100",
                "uncertainty": 0
              },
              "stopId": "T02_0021",
            }
          ]
        }
      }
    ]
  }

```

```

        "scheduleRelationship": "SCHEDULED"
    },
    {
        "stopSequence": 3,
        "arrival": {
            "delay": 0,
            "time": "1769592600",
            "uncertainty": 0
        },
        "departure": {
            "delay": 0,
            "time": "1769592600",
            "uncertainty": 0
        },
        "stopId": "T03_0031",
        "scheduleRelationship": "SCHEDULED"
    }
],
"vehicle": {
    "id": "267",
    "label": "車両 1"
},
"timestamp": "1769591031"
}
]
}

```

- Alert

- 出力内容

物理名	型 (サイズ)
active_period	TimeRange
start	unit64
end	unit64
informed_entity	EntitySelector
agency_id	string
route_id	string

route_type	int32
direction_id	uint32
trip	TripDescriptor
trip_id	string
route_id	string
direction_id	uint32
start_time	string
start_date	string
schedule_relationship	ScheduleRelationship
modified_trip	ModifiedTripSelector
modifications_id	string
affected_trip_id	string
start_time	string
start_date	string
stop_id	string
cause	Cause
cause_detail	TranslatedString
translation	Translation
text	string
language	string
effect	Effect
effect_detail	TranslatedString
url	TranslatedString
header_text	TranslatedString
translation	Translation
text	string
language	string
description_text	TranslatedString
translation	Translation
text	string
language	string
tts_header_text	TranslatedString
tts_description_text	TranslatedString
severity_level	SeverityLevel
image	TranslatedImage
image_alternative_text	TranslatedString

➤ 出力サンプル

```
{
  "header": {
    "gtfsRealtimeVersion": "2.0",
    "incrementality": "FULL_DATASET",
    "timestamp": "1768204810"
  },
  "entity": [
    {
      "id": "alert_1",
      "alert": {
        "activePeriod": [
          {
            "end": "1771081199"
          }
        ],
        "informedEntity": [
          {
            "trip": {
              "tripId": "TRIP001"
            }
          }
        ],
        "headerText": {
          "translation": [
            {
              "text": "大雪のため運休いたします。",
              "language": "ja"
            }
          ]
        },
        "descriptionText": {
          "translation": [
            {
              "text": "大雪のため運休いたします。",
              "language": "ja"
            }
          ]
        }
      }
    }
  ]
}
```

```

        }
    }
}
]
}

```

2-36-2. VehiclePosition、TripUpdate の出力設定

VehiclePosition、TripUpdate を出力する場合、以下の設定が必要となります。

- 車両管理画面にて、車両情報とGPSトラッカーを紐づけます。(2-16-1,参照)
- 便ダイヤ管理画面、または日毎便ダイヤ管理画面にて、便情報と車両情報を紐づけます。両方の画面で指定した場合、日毎便ダイヤ管理画面の設定内容が優先されます。
 - 便ダイヤ管理画面の場合、以下の「車両名」を選択します。

ダイヤ情報 付加情報表示

	No.	1
必須	系統名	<input type="text" value="系統161001"/>
必須	運行カレンダー情報	<input type="text" value="全日"/>
	便結合区分	<input type="text"/>
	作業番号	<input type="text" value="358"/>
	車両名	<input type="text" value="テスト"/>
必須	便番号	<input type="text" value="1全日_09時35分_系統1610"/>
	便情報	<input type="text"/>

- 日毎便ダイヤ管理画面の場合、以下の「車両名」を選択します。

日毎便ダイヤ変更

路線名	<input type="text" value="かりまる"/>
往復区分	<input type="text" value="往路"/>
系統名	<input type="text" value="系統161001"/>
運行日	<input type="text" value="2026/05/02"/>
始発停留所時刻	<input type="text" value="09:35"/>
運行会社	<input type="text"/>
車両名	<input type="text" value="テスト"/>
必須	運行状態 <input checked="" type="radio"/> 通常運行 <input type="radio"/> 運休便
お知らせ	<input type="text"/>

- (TripUpdate のみ) 停留所・標柱管理画面にて、標柱情報の判定用緯度経度および到着判定距離(半径)を設定します。

- 判定用緯度経度
 - ◇ 標柱に到着したと見なすための基準となる位置を設定します。
- 到着判定距離(半径)
 - ◇ 判定用緯度経度の半径何メートルの範囲に近付いたときに標柱に到着したと見なすかを設定します。

- GPSトラッカーの位置情報を本システムに送信する設定をします。(2-16-2.参照)

上記の設定がされた場合、GPSトラッカーの位置情報受信時に標柱への到着、出発の判定が行われます。

到着、出発したと見なされた時刻情報と便ダイヤ情報を突き合わせ、遅延情報を TripUpdate に出力します。

- 車両の位置情報と標柱の判定用緯度経度から距離を算出します(ハバーサイン公式にて算出)
- 標柱に未到着状態の場合
 - 算出された距離が到着判定距離以内の場合、当該標柱に到着したと見なし、便ダイヤ情報の到着時刻との差分を遅延時間として出力します。
 - 算出された距離が到着判定距離以上、かつ前回の位置情報受信時より離れている場合、当該標柱を通過したと見なし、便ダイヤ情報の出発時刻との差分を遅延時間として出力します。
- 標柱に到着状態の場合
 - 算出された距離が到着判定距離以上の場合、当該標柱から出発したと見なし、便ダイヤ情報の出発時刻との差分を遅延時間として出力します。
- 到着、出発判定時に算出された遅延時間と同じ時間を、以降の停留所の到着、出発予想時刻として出力します。

2-36-3. Alert の出力設定

Alert を出力する場合、以下の設定が必要となります。

- 日毎便ダイヤ管理画面にて、該当日のお知らせを入力します。

日毎便ダイヤ変更

路線名

往復区分

系統名

運行日

始発停留所時刻

運行会社

車両名

運行状態 通常運行 運休便

必須

お知らせ

※2000文字まで

上記の設定がされた場合、該当する運行日の Aleat 情報として登録されたお知らせの内容を出力します。

2-36-4. 出力結果の確認

出力された GTFS Realtime データは AWS 環境構築にて設定した AWS S3 のバケット内に事業者 ID のプレフィックスでアップロードされます。

出力結果を AWS コンソールで確認する手順は以下の通りです。

- i. AWS コンソールにログインし、検索ボックスから「S3」を検索し、S3 サービスの設定画面を表示します。



- ii. S3 サービス画面にて該当バケットを検索し、クリックします。



- iii. 一覧から該当する事業者 ID のリンクをクリックします。



iv. GTFS Realtime の出力結果が表示されます。

これらのデータを公開する場合、該当ファイルのチェックボックスを選択し、URL をコピーボタンをクリックして、コピーされた URL を公開先ユーザまたはサービスに共有してください。

公開するにあたっては S3 を外部から参照可能な設定にする必要があります。外部公開のためのセキュリティ設定については環境構築担当者にお問合せください。



2-36-5. GTFS Schedule データの公開について

Google 乗換案内への GTFS Schedule データの公開は以下の手順になります。

i. Google アカウントを作成

- ① 以下の URL からアカウントを作成します。パートナーダッシュボード(管理画面)にログインするために必要になります。

[Google アカウントの作成 - パソコン - Google アカウント ヘルプ](#)

ii. Google 乗換案内に登録

- ① 登録ページの URL を開き、「お問い合わせください」をクリックします。

[Google 乗換案内にデータを登録する - 乗換案内パートナー ヘルプ](#)

- ② 申し込みページで必要事項を入力します。

iii. Google 乗換案内チームとメール

- ① Google 乗換案内チームから日本語のメールが届くので、契約に必要な以下の情報を返信します。

- ・ 正式な組織名/会社名(漢字・アルファベット表記両方)
 - ・ 締結者氏名(漢字・アルファベット表記両方)
 - ・ 締結者肩書(漢字・アルファベット表記両方)
 - ・ 郵便番号
 - ・ 住所
 - ・ 締結者 E メールアドレス
 - 締結者の個人メールアドレスを指定します。
この後の英語のオンライン契約書はこのメールアドレスに届きます。
 - ・ データの種類(バス、電車、フェリー等)
 - ・ 月間のあたりのおおよその利用人数(例:約 100 人約 1000 人のように)
 - ・ トランジットデータの範囲(県名や市町村名など)
- ② Google から英語のメールが届くので、メール本文の URL からオンライン契約を実施します。
※日本語訳が必要な場合は、Google 乗換案内チームに日本語訳の送付を依頼してください。
- ・ タイトル「Invitation to Google's Online Agreement」
 - ・ メール本文の URL を開くと、オンライン契約のページが表示されます。
 - ・ 契約書の最後の方に下記項目の記入欄がありますので英語で記入します。
 - Name, Title, Email, Address, Country を記入する箇所が
 - ・ Accept Agreement のチェックボックスにチェック印をつけ、Accept ボタンをクリックします。
- iv. Google 乗換案内チームからパートナーダッシュボード(管理画面)の案内メールが届きます。
- ① 申し込み時に送信した Google アカウントでログインします。
 - ② GTFS データをアップロードします。
本システムの GTFS Schedule 画面からダウンロードした zip ファイルをアップロードします。
 - ・ 一覧のフィード名をクリックします。
 - ・ Upload ボタンをクリックし、本システムからダウンロードした zip ファイルをアップロードします。(アップロードには約 30 分かかります)
 - ・ Transfers の 1 行目に Published が表示されていれば処理完了です。(アップロード後、30~60分かかります)
 - ③ アップロードしたデータの内容を確認します。
 - ・ 「Validation report」をクリックし、アップロードデータの内容を確認します。
- v. データアップロード後、Google 乗換案内チームに連絡すると「限定公開プレビュー」が行えるようになります。(連絡から 2~3 日ほどかかります)
- ① Google マップを開き、Google アカウントでログインすると経路検索を試すことができます。
 - ・ 限定公開プレビューでは自社路線のみ検索できます。他社の鉄道やバス会社との乗換検索はできません。
 - ② 作成したデータに不備があった場合は、データを修正して再度アップロードします。
- vi. 限定公開プレビューで問題ないことを確認したら「公開前チェックリスト」を提出します。

- ① 下記 URL を開き、公開前チェックリストを提出します。
[Google 乗換案内の公開前チェックリスト - 乗換案内パートナー ヘルプ](#)
- ② Google による審査が行われるので、不備があればデータを修正して再度アップロードします。
審査が終了すると1週間ほどで公開されます。

2-36-6. GTFS Realtime データの公開について

Google 乗換案内への GTFS Realtime の公開については、下記サイトから申し込みを行い、Google 担当者とメールでやりとりをすることになります。

[リアルタイム乗換案内データの概要 - 乗換案内パートナー ヘルプ](#)

3. 付録

3-1. 本システムの機能一覧

機能	概要
ログイン	システム権限譲渡者が登録した、或いはアカウント利用者が変更した ID とパスワード(アカウント管理 参照)を 使用しログイン。
メイン画面	新規利用時 および ダイヤ改正時 のワークフローと画面リンクを掲載。
全画面共通業務メニュー (ヘッダー)	パスワード変更、事業者変更、ログアウト操作 および メニューバーの開閉。
全画面共通業務メニュー (メニュー)	各機能メニューのボタンリンクを掲載。機能単位ごとに親メニューに属する。
権限管理	全機能画面における「参照・書込・帳票 DL」の登録・変更を行う。カスタマイズ可能。
事業者管理	バス運行の責任主体。
アカウント管理	システム権限譲渡者が登録後、利用者本人のアカウントを変更。 利用者本人が別のアカウントや他者のアカウントを登録。事業者に属する。
運行会社管理	バスの運行会社の登録・変更。事業者に属する。
営業所管理	運行会社に属する営業所の登録・変更。
停留所管理	事業者が管轄する停留所の登録・変更。 設定例1) 双方向の標柱(標識)をもつ停留所 設定例2) 10 系統分の標柱(標識)をもつバスターミナル
標柱管理	標柱(標識)の登録・変更。
運行カレンダー管理	運行対象の「曜日・特定運行日・特定除外日」を登録・変更。
祝日カレンダー管理	事業者が規定する祝日の登録・変更。運行カレンダーの特定除外日の対象となる。
路線管理	事業者に属する路線の登録・変更。路線停留所をもつ。
系統管理	路線に属する系統の登録・変更。同じ経路で運行する便のグループ体の管理。 往路・復路の属性と系統停留所をもつ。
車両管理	運行会社に属する車両の登録・変更。
車両動態管理	運行車両に搭載されている GPS トラッカーなどから、受信した 位置情報から地図上に車両位置を表示。
便ダイヤ改正管理	新規便のダイヤ登録、既存便のダイヤ変更の基幹情報の登録。
便ダイヤ管理	各系統の便ダイヤ情報の登録・変更。
日毎便ダイヤ管理	各系統が 1 日に運行する全ての便ダイヤ情報の登録・変更。
棒ダイヤ表示	指定日における全ての仕業番号の運行スケジュールを棒グラフで表示。
運賃改正管理	新規便のダイヤ登録・既存便のダイヤ変更の基幹情報の登録。
運賃管理	新規路線または既存路線の全ての路線停留所間の運賃の管理。
停留所情報インポート	停留所情報の一括登録。

便情報インポート	便情報の一括登録。
運賃情報インポート	運賃情報の一括登録。
キロ程表出力	指定した「路線・年月日」の全系統の「停留所の名称・位置・停留所間のキロ」の情報を出力。
停留所周辺図出力	指定した「路線・年月日」の全停留所の情報を申請フォーマット形式で出力。
路線時刻表出力	指定路線の往復区分が同じの系統の便ダイヤを時刻表として出力。
運賃表出力	指定路線の三角運賃表を出力。
スタッフ出力	指定路線の全便ダイヤをシート別に出力。
運行実績出力	指定した「路線・期間」の全系統の「運行回数・走行キロ」等を出力。
運行回数出力	指定した「路線・期間」の系統の運行回数一覧を出力。
一覧表出力	指定路線の「停留所・標柱・標柱停留所・系統・便ダイヤ」らを出力。
GTFS Schedule 出力	指定年月日の管理情報を GTFS Schedule フォーマットで出力。

3-2. 用語集

用語	定義・説明
系統	バスの運行経路のパターンを管理する
コミュニティバス	地域の生活交通を担うコミュニティバスは、居住形態や地形、交通サービスの提供にいたる経緯から様々な形態がある。一般的に「コミュニティバス」は自治体が主体となり運行するバス全般を示すが、道路運送法に基づく場合は、「法4条による許可」「法78条による登録」が含まれる。本システムの対象は、1台から数台のコミュニティバスを運営する事業者を想定しているため、規則大3条の3第1項の路線運行型の路線バスを対象とする。
仕業番号	バスの運転士が担当する運行をまとめるもの
スタッフ	バスの運転士が運行時に使用をする、運行ダイヤ情報が記載されている表
標柱	バス停に実際に設置を行うバス停を指す
棒ダイヤ	運行日、路線から仕業番号ごとの便情報を表示する機能
路線定期運行、区域運行	コミュニティバスやデマンド型交通において、路線バスやコミュニティバスの場合は「路線定期運行」を行い、デマンド型交通の場合は「区域運行」をおこなう。本事業ではデマンド型交通は対象外であるため、運行は「路線定期運行」を対象とし、ルート（路線・運行系統）、ダイヤ（運行回数、運行時刻）、停留所、車両、運賃・料金等を設定していくものとする。



Project LINKS



COMmmONS
by MLIT

コミュニティバス運行支援キット 利用マニュアル
Ver1.0

発行日: 2026年3月

委託者: 国土交通省 総合政策局
情報政策課、モビリティサービス推進課

受託者: 株式会社Will Smart